

広聴のまとめ

令和3年度

荒川区

はじめに

荒川区では、目指すべき将来像として「幸福実感都市あらかわ」を掲げた荒川区基本構想を策定し、区民一人ひとりが真に幸福を実感出来るまちを目指して全庁を挙げて取り組んでいます。

将来像の実現に向け、さまざまな施策を実施し、質の高い行政サービスを提供していくためには、多様化・複雑化する区民の皆様の御意見や御要望を的確に把握し、区政に反映させていくことが重要です。

荒川区では、広聴事業として、区民の声、あらかわ・Eモニター、庁舎見学、区政世論調査などの事業を実施しています。

この「広聴のまとめ」は、令和3年度の荒川区における広聴活動のあらましをまとめたものです。よりよい区政の実現に向けた資料として活用してまいります。

令和4年11月

荒川区

目 次

1	区民の声	1
	(1) 「区民の声」対応手順	1
	(2) 「区民の声」受付状況	2
	(3) 「区民の声」主な意見と回答要旨 (担当部署別)	6
2	あらかわ・Eモニター	21
	(1) あらかわ・Eモニターの属性	21
	(2) あらかわ・Eモニターアンケート調査	21
	(3) あらかわ・Eモニター掲示板に投稿された主な 意見要旨 (一部抜粋)	51
3	庁舎見学	53
4	世論調査	54

1 区民の声

(1) 「区民の声」対応手順

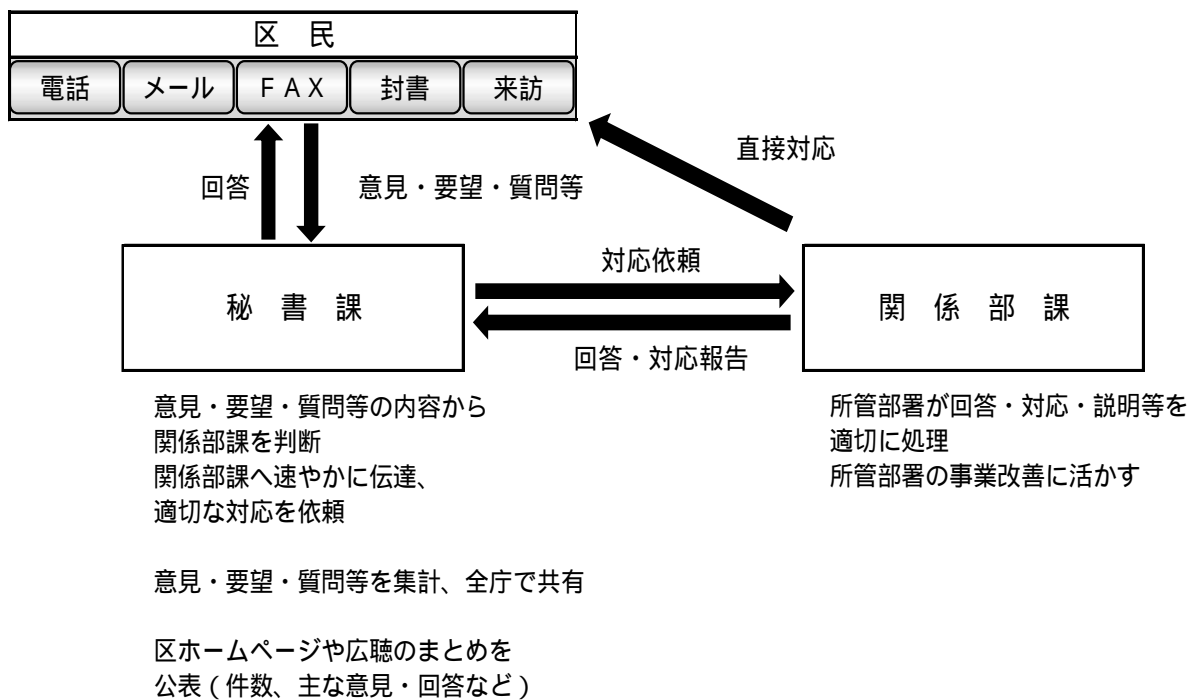
「区民の声」(電子メール・区民の声の封書・電話・FAX・来所)は、秘書課で受理後、回答期日を指定し関係部課へ送付しています。原則として、回答を希望された全ての「区民の声」に回答しています。回答を希望されていない場合や匿名等で回答が必要ないと判断した場合も、関係部課に参考として送付しています。

平成8年6月に24時間受付の広聴FAX、平成9年11月に荒川区ホームページ(電子メール)、平成19年5月からは個人情報保護に配慮し、「区民の声」(封書)を作成・配置しています。

- ・ 広聴FAX 03-3802-6262
- ・ 荒川区ホームページ <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>

令和3年度は、延べ2,906件の意見や要望などが寄せられました。

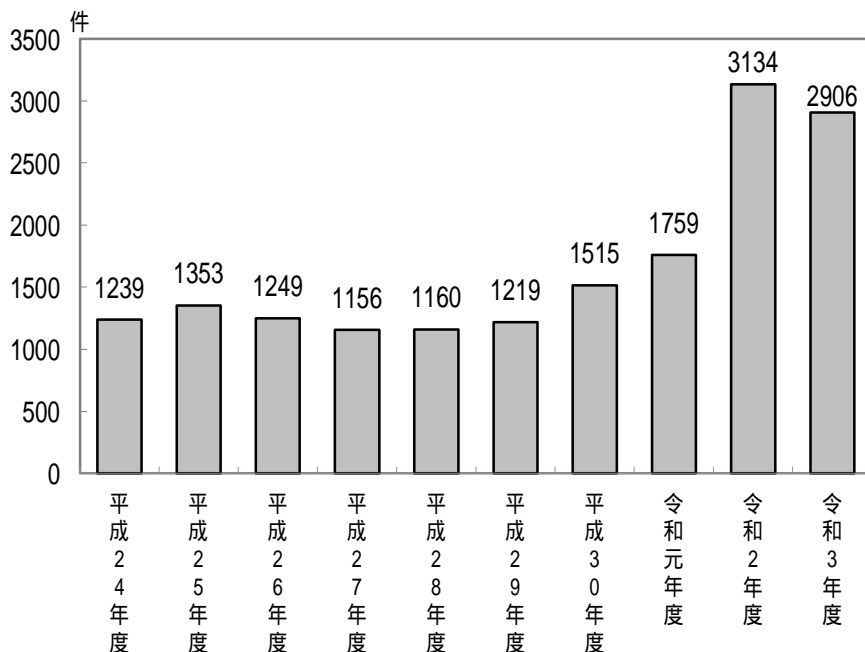
図 区民の声 ~区への意見・要望・質問等の受付と対応について~



(2) 「区民の声」受付状況

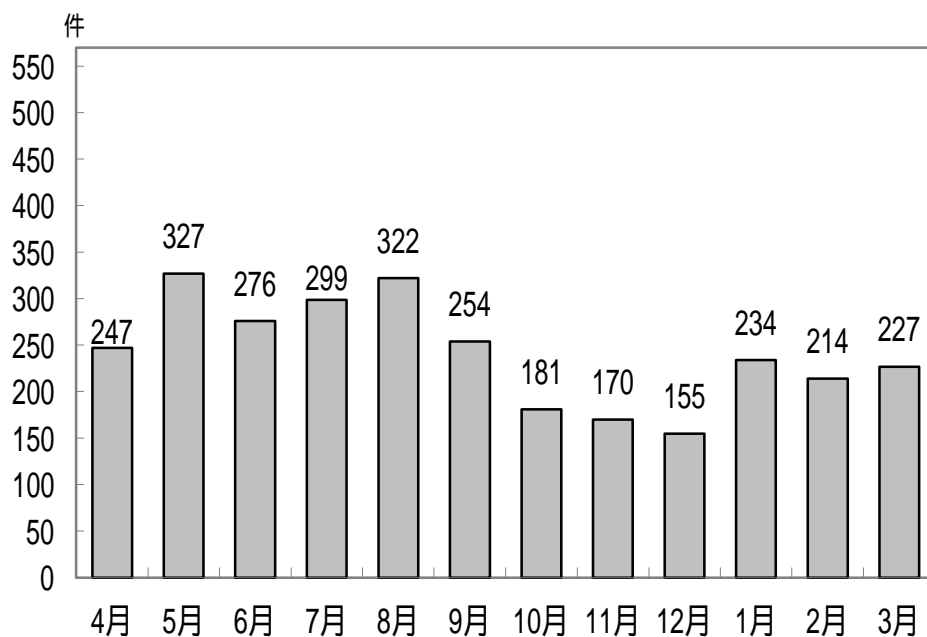
小数点第2位を四捨五入したため、回答率を合計しても100%にならないものもあります。

1 年度別受付件数推移



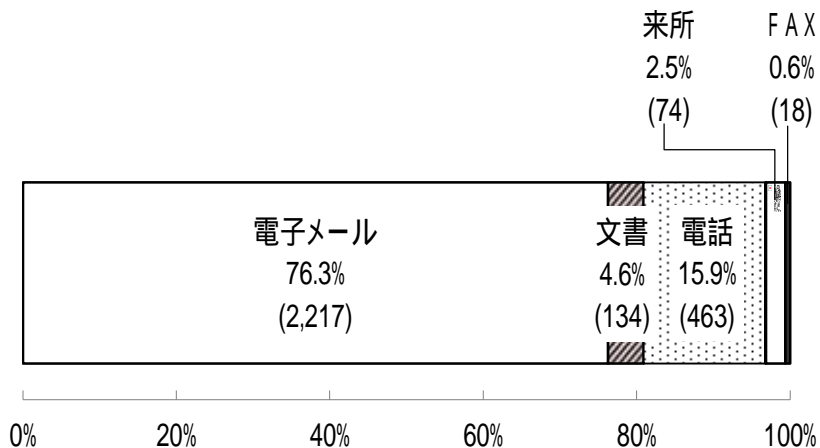
年度	件数
平成24年度	1239
平成25年度	1353
平成26年度	1249
平成27年度	1156
平成28年度	1160
平成29年度	1219
平成30年度	1515
令和元年度	1759
令和2年度	3134
令和3年度	2906

2 月別件数



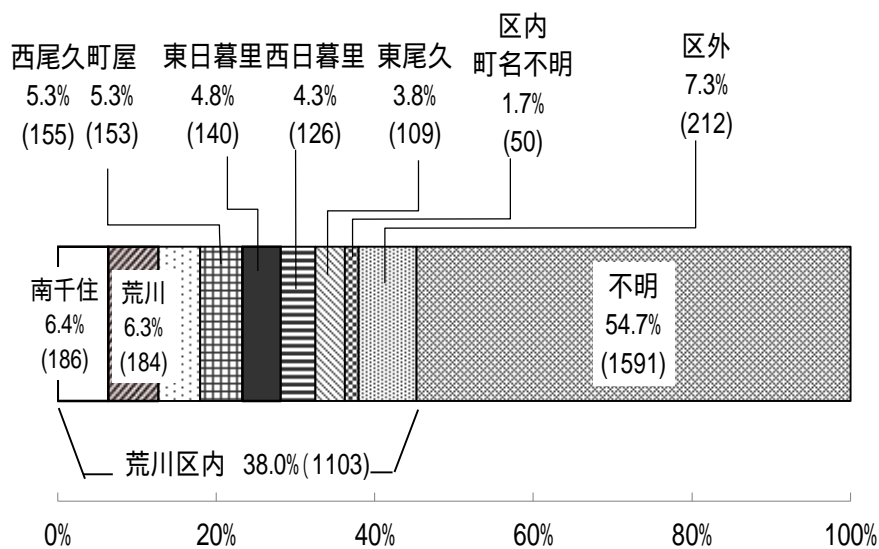
月	件数
4月	247
5月	327
6月	276
7月	299
8月	322
9月	254
10月	181
11月	170
12月	155
1月	234
2月	214
3月	227
合計	2906
月平均	242.2

3 受付方法別件数



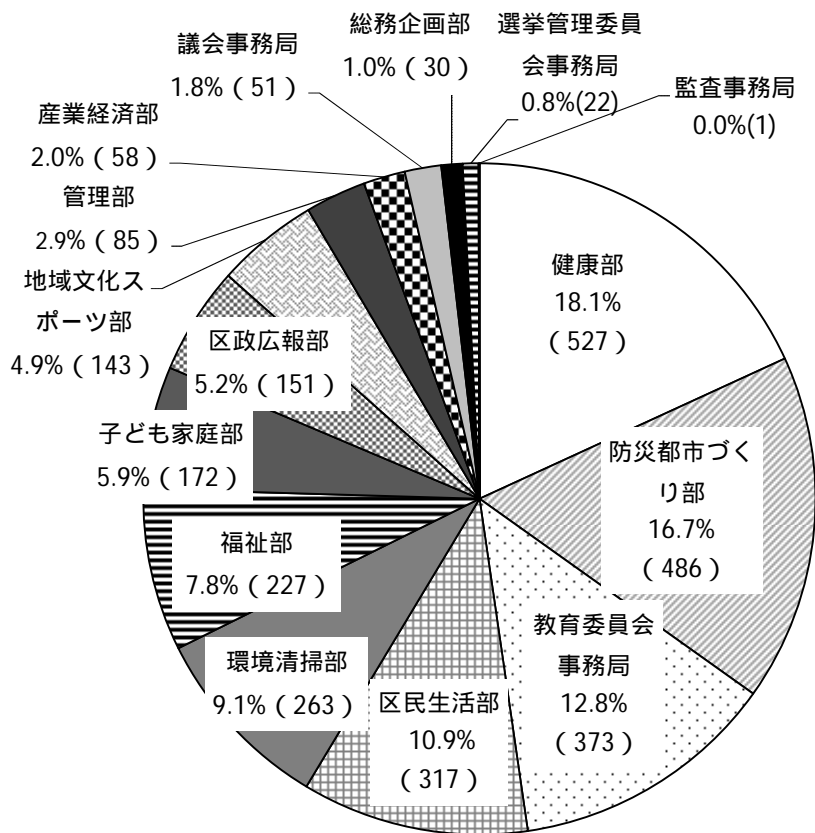
受付方法	件数	率
電子メール	2217	76.3%
文書	134	4.6%
電話	463	15.9%
来所	74	2.5%
F A X	18	0.6%
合計	2906	

4 地域別件数



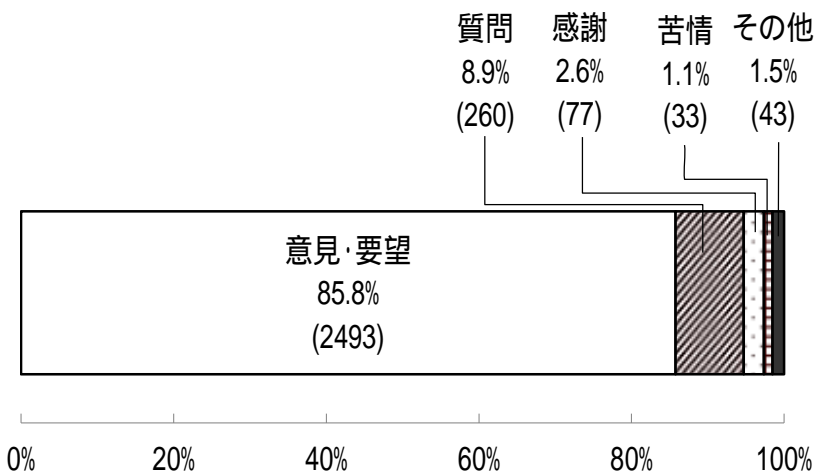
地域	件数	率
荒川区内	1103	38.0%
南千住	186	6.4%
荒川	184	6.3%
西尾久	155	5.3%
町屋	153	5.3%
東日暮里	140	4.8%
西日暮里	126	4.3%
東尾久	109	3.8%
町名不明	50	1.7%
区外	212	7.3%
不明	1591	54.7%
合計	2906	

5 担当部署別件数



部	件数	率
健康部	527	18.1%
防災都市づくり部	486	16.7%
教育委員会事務局	373	12.8%
区民生活部	317	10.9%
環境清掃部	263	9.1%
福祉部	227	7.8%
子ども家庭部	172	5.9%
区政広報部	151	5.2%
地域文化スポーツ部	143	4.9%
管理部	85	2.9%
産業経済部	58	2.0%
議会事務局	51	1.8%
総務企画部	30	1.0%
選挙管理委員会事務局	22	0.8%
監査事務局	1	0.0%
会計管理部	0	0.0%
合計	2906	

6 「区民の声」の種類別件数



種類	件数	率
意見・要望	2493	85.8%
質問	260	8.9%
感謝	77	2.6%
苦情	33	1.1%
その他	43	1.5%
合計	2906	

7 ジャンル別件数

順位	項目	内容	件数
1	生活衛生	新型コロナウイルス感染症、PCR検査、動物・食品衛生に関すること	476
2	教育	学校の休校（コロナ）、授業のオンライン化、教育施設の充実等に関すること	362
3	公園管理	公園・児童遊園・荒川遊園に関すること	211
4	環境	歩行喫煙・ポイ捨て、騒音、放射能等に関すること	156
5	子育て支援	保育園の休園（コロナ）、保育サービス、児童手当等に関すること	135
6	道路・歩道	路上の障害物や街灯等の道路・歩道に関すること	130
7	区政推進	個人情報保護、職員待遇への意見等に関すること	126
7	事務手続	戸籍・住民登録、税務、健康保険、年金等の事務手続に関すること	126
9	生涯学習	スポーツ関連施設・事業、図書館等の文化施設・事業に関すること	119
10	危機管理	防犯、防災に関すること	96
11	清掃・リサイクル	ごみの分別・収集、リサイクルに関すること	87
12	感謝	職員の対応、区民の声への迅速な対応等に関する感謝	77
13	施設	ひろば館・ふれあい館等、区の施設に関すること	66
14	福祉 その他	生活保護等に関すること	53
15	議会	議会に関すること	48
16	交通	コミュニティバス等に関すること	47
17	産業振興・消費者相談	産業振興、消費者相談等に関すること	39
18	自転車対策	放置自転車・自転車マナー・自転車等駐車場に関すること	37
18	建築物	建築物、屋外広告物等に関すること	37
18	高齢者福祉	介護保険制度等、高齢者福祉に関すること	37
21	障害者福祉	障害者福祉に関すること	35
22	苦情	職員の対応等に関する苦情	33
23	広報	区報・ホームページ等に関すること	31
24	健康	健康づくり、健康診査・検診等に関すること	30
25	選挙	選挙に関すること	22
26	文化交流・観光	文化に関すること、交流都市等に関すること	16
27	都市計画	都市計画、まちづくり等に関すること	11
28	住環境	セットバック等住環境に関すること	6
29	再開発	再開発事業に関すること	4
	その他	ふるさと納税、同性パートナーシップ制度等	253
合計			2906

「区民の声」主な意見と回答要旨（担当部署別）

回答の内容や所管課についてはすべて、令和3年度のものであります。その後の制度改正などにより、現状とは異なるものも含まれています。

総務企画部 1件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
同性パートナーシップに反対する区議会議員の発言は、LGBT当事者の尊厳を棄損するものである。制度は、区民の幸福度を向上させるために必要である。	区では、パートナーシップ制度導入に向けて、準備を進めている。より多くの方に制度の趣旨を理解いただけるよう普及啓発に努め、一人一人が自分らしく生きる地域社会づくりに取り組む。	総務企画課

区政広報部 3件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
区民の声の公表の範囲と速度を改善してほしい。	公表の内容、時期、頻度については、いただいた意見、他区の状況を踏まえ、検討していく。	秘書課
あらかわ・E モニターアンケートの締め切りが早すぎる。	アンケートについて、適切な期間が設けられるよう検討する。	秘書課
オンラインやカフェ等で外国人に日本語を教えたいが、区の掲示板やホームページに掲載することはできるか。	区のホームページのトップページ下部に有料バナー広告欄があり、個人または事業者が応募し、区の審査の上、広告を掲載することができる。	広報課

管理部 3件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
電話交換手が名前を名乗るように改善を求めてきたが、最近名乗るようになったので嬉しいと感じている。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	経理課
昨年の年末に区施設で飲食をしている職員を見かけたが、コロナ禍が収束しない中、区として、職場でのアルコールを伴った飲食を認めているのか。	区施設内でのアルコールを伴った飲食については行わないよう区役所内で申し合わせをしており、改めて周知徹底していく。	職員課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
荒川区役所はいつから現在地に建っているのか。また、以前は何の工場だったのか。	区役所本庁舎は、昭和 42 年 3 月に着工し、昭和 43 年 7 月に竣工したので、今年で竣工から 53 年となる。また、本庁舎建設前の建物については、昭和 37 年の住宅地図において「日立運輸株式会社日立荒川倉庫」という建築物があったと記されている。	経理課

区民生活部 8 件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
オンラインやカフェ等で外国人に日本語を教えたいが、区の掲示板やホームページに掲載することはできるか。	区営掲示板に掲示するポスターについては、区が主催、共催、又は後援し、且つ区の担当部署が明確になっており、その担当部署から区民課へ依頼があるものに限っている。	区民課
印鑑登録証明書の発行手続きで来庁したが、印鑑登録カードを持参しなかったため手続きできなかった。身分証があるのだから、受け付けてほしい。	印鑑登録証明書の交付に当たっては、申請内容と印鑑登録原票の情報が合致していることを確認する必要がある。そのため、印鑑登録番号が明記された印鑑登録証の提示をお願いしている。	戸籍住民課
緊急事態宣言が出されたら、高齢者が利用する児童館・ひろば館を閉館してほしい。	今後の施設運営について、緊急事態宣言の発出等の状況に応じて、区民の皆さまの安心・安全を第一に、適切に対応していく。	区民施設課
パソコンからクレジットカードで納税出来るようにしてほしい。	クレジットカードでの納税方法については、「モバイルクレジット」と「ネット de モバイルレジ」の 2 方法あり、後者はパソコンからの納付が可能である。	税務課
防災無線の屋外スピーカーから放送された緊急地震速報が聞き取りづらかったため、改善してほしい。	防災行政無線については、高い建物が密集している地域等で、音声は反射してしまうなどの理由により放送内容が聞き取りづらくなることもあるため、そのような場合の対策としてホームページ、電話応答サービス、アプリ、SNS 等でも放送内容をお知らせしている。	防災課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
夜間の公園に若者が集まって騒いでいるため、パトロールしてほしい。	若者が公園で集まって騒いでいることについて、警察と情報共有を図りながら、安全・安心パトロールカーによる巡回を強化していく。	生活安全課
横断道路付近の植栽を伐採して、見通しをよくしてほしい。また、他区の警察署がこうした植栽の伐採等を通じた交通安全に取り組んでおり、警視庁も他の警察署は参考にするように言っているため、改めて荒川区内の警察署にも広めてほしい。	警視庁駒込署の活動については、地域住民と一体となって取り組むことの重要性や、子どもの視認性への配慮など、参考になる事例である。区内の各警察署と情報共有を図っていく。	生活安全課
自転車のマナーが悪いと感じるが、区の対策について教えてほしい。	基本的な運転ルールの教育活動や警察・町会・学校等の関係機関と連携した啓発活動、安全・安心パトロールカーでの注意喚起など、自転車の安全運転と交通ルール遵守の徹底に取り組んでいる。	生活安全課

地域文化スポーツ部 4件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
荒川総合スポーツセンターの弓道場の空調設備の騒音を改善してほしい。	建物の構造上の制約により、室内外機が一体となっている機種を設置したため大きな動作音がしている。対応として、設置した空調設備とは別に、動作音の比較的小さな冷風扇の設置等による改善を検討している。	スポーツ振興課
荒川七丁目公園や京成線の高架下を利用して、区内にバスケットボールのコートを設置してほしい。コロナ禍で小学校の体育館の利用ができないため、練習できる環境を整えてほしい。	今後、スポーツ施設等を整備する際に検討していく。 なお、現在は東尾久運動場小広場、荒川八丁目公園、南千住三丁目公園にバスケットゴールを設置している。 また、団体登録や料金が必要となるが、荒川総合スポーツセンター、あらかわ遊園スポーツハウス、区民運動場、区立中学校または生涯学習センターの体育館にバスケットボールの設備がある。	スポーツ振興課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
図書館がコロナ対策のため2時間以上利用できないのは納得できない。他に空席があっても密になっておらず、ワクチンも接種している。	新規感染者は減少傾向にあるが、感染対策を引き続き実施していく必要があると認識している。座席の2時間以内の利用については、座席の利用数を制限している中で、長時間の利用となると座席利用を待つ人が増え、館内が密になることが想定されるため、協力いただいている。	ゆいの森課
尾久図書館で資料の貸出を予約し、事前に電話連絡をもらって窓口で手続きをしようとしたところ、予約カードの利用期限が更新されていないため手続きできなかった。利用カードに期限を入れたり、電話連絡をもらった際に更新について案内したりするなど、サービスの改善を図ってほしい。	職員の対応について、不快な思いをさせてしまい謝罪する。今後は、カードの有効期限が近い方には、予約資料の連絡の際に更新手続きについても案内するよう、全館に周知徹底した。	地域図書館課

産業経済部 3件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
周辺区のように PayPay 等のキャッシュレス事業者と連携して地域限定の20～30%の還元キャンペーンを実施し、コロナ禍の地域経済を支援してほしい。また、キャッシュレスが未導入の区内店舗に対して導入支援をしてほしい。	キャンペーンの実施については、事業者に意見を伺いながら、引き続き検討していく。また、区では、区内事業者や商店街において、キャッシュレス決済機器の導入に対する補助を実施している。	産業振興課
リアル謎解きゲーム in 日暮里に参加したいと思い、謎解きキットが無くて参加できるかどうか問い合わせたところ、キットを郵送していただいた。感謝する。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	観光振興課
技術から検索できるような区内企業のマッチングサービスはあるか。	現在、区では、区内事業者の情報を簡単に検索できる「あらかわ産業ネット」をインターネット上に公開しており、業種や技術の他、取り扱う素材、設備等をキーワードに、マッチング候補先を効率的に探すことが可能である。	経営支援課

環境清掃部 4件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
商店街で歩きたばこをしている人がいる。ピーク時に比べれば9割減ったと感じるため、区には感謝している。市川市では路上喫煙に過料を科しているので、荒川区でも導入していただきたい。	罰金等を取り入れている自治体からは、路上喫煙禁止区域内においては一定の効果が得られる一方、路地裏等で隠れて喫煙する等、防犯・防火の観点からの課題もあげられている。区としては、啓発や巡回を強化することで対応していく。	環境課
隅田川沿いの遊歩道で、毎日朝になるとハトに餌やりをしている人がおり、カラスも寄ってきているため、止めさせてほしい。	河川敷の管理者である東京都第六建設事務所に対策の強化を依頼するとともに、区としても定期的な巡回を実施する。	環境課
シェアサイクル事業者の変更を希望する。都心のポートが限られ、他区と分断されていると感じる。	提案のあった事業者への変更については、解決すべき課題も多いため予定していないが、区は今後も両事業者の相互乗り入れの社会実験等を注視し、様々な視点から検討を図っていく。	環境課
自宅近くのごみ集積所でごみの出し方のルールが守られていないため、ルールの周知をしてほしい。	現場を確認し、新たな看板に貼りかえ、収集日以外のごみ排出者が判明した場合には直接指導を行う。	清掃リサイクル推進課

福祉部 8件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
生活保護の相談がしたいので、担当課のメールアドレスを教えてください。	生活保護に関する相談を受ける際には、相談者の生活歴等を詳しく聴く必要がある。メールでのやり取りは、本人であることの確認や生活困窮状況を把握することが困難なため、直接窓口に来てほしい。	生活福祉課
コロナ禍の生活困窮世帯に対する総合支援金・自立支援金の申請方法を教えてください。	自立支援金については、対象者には予め区から申請書をお送りすることとなっている。総合支援金の貸付申請について、詳細は社会福祉協議会に問い合わせしてほしい。	生活福祉課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
区で生活保護を受給したいので、手続の方法を教えてほしい。	区で生活保護の相談を受ける場合には、成育歴や生活・経済状況を詳しく聞いた上で、適切な援助方針を判断し、決定することとなる。	生活福祉課
コロナの影響で、在宅で育児をしながら、高齢の親の面倒を見ている。子育て支援以外に、親と同居している家庭への支援も検討してほしい。	区では、このような悩みを抱えている方のフォローとして、高齢者福祉課に、高齢者やその家族の方のための相談窓口を設けているので、相談して欲しい。	高齢者福祉課
学校の授業で地方自治体について調べ、荒川区について興味を持った。区では、高齢化に合わせてどのようなことを行っていく方針か、また、子育て世代や子どもへの支援についてどのような方針か教えてほしい。	区は、高齢者やそのご家族が、住み慣れたこの荒川区で安心して暮らしていけるよう、生活支援、介護予防、介護、住まい、医療の5つを柱とした施策や事業を行っていく計画を策定した。	高齢者福祉課
介護用具に関して、身体的な用具に関しての助成はあるが、心臓や肺など、内部に関する器具に関して補助がない。パルスオキシメーターの助成をしてほしい。	障害福祉サービスでは、パルスオキシメーターの給付について、心臓機能の身体内部障害をお持ちの方を対象にしていない。障害特性や医学的見地を勘案して決めることであるため、直ちに対応することはできない。	障害者福祉課
適応障害うつと診断され、正社員を退職した。アルバイトを続けながら就労支援施設に通って精神的な病気を克服しようと思っているが、行政上、両立はできないと言われた。理由を教えてください。	就労移行支援の利用対象者については国の通知で「単独で就労することが困難な方」となっているため、アルバイトをしながら利用することは原則できない。しかし、本人の病状や主治医の見解等を確認し、アルバイト先の理解も得るなど、利用が適当と判断される場合はこの限りではない。	障害者福祉課
後期高齢者医療保険証の手続きでお世話になった区職員に感謝していると伝えてほしい。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	国保年金課

健康部 10件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
<p>自宅の前に猫の餌が置かれており、野良猫が多く衛生面で心配している。公共の場所に餌を置いてもよいのか。</p>	<p>猫の餌を公共の道路に置くためは、道路管理者の許可が必要になるため、許可なく「勝手に」置くことはできない。今後も、引き続き見回りを行い、より良い生活環境になるよう努めていく。</p>	生活衛生課
<p>店舗の前に灰皿が置いてあり、頻繁に数人の人が喫煙しているところがある。近くに横断歩道があり、渡るときに煙が不快であるため、横断歩道の位置を変更できないか。</p>	<p>当該店舗へ職員が訪問し、喫煙マナーの向上と受動喫煙防止の観点から灰皿を撤去して欲しい旨をお願いした。また、横断歩道については、所轄の南千住警察署に意見をお伝えする。</p>	健康推進課
<p>余剰ワクチンの接種方針を公開してほしい。高齢者施設の他、教職員や保育所職員に接種させるのが良い。</p>	<p>当日のキャンセル等により、ワクチンの余りが生じた場合には、高齢者施設従事者、ワクチン接種会場従事者等への接種を行うことにより、ワクチンの廃棄を回避することとしている。</p>	健康推進課
<p>ワクチンの接種方法について、電話・ネットでの予約だと混乱を招く恐れがあるため、週ごとに年齢や抽選で人数を絞って予約を受け付けるようにしたらいかがか。</p>	<p>国や都からのワクチン供給スケジュールに基づき、接種券の段階的な送付を行い、感染リスクの高い75歳以上の高齢者から接種予約を開始できるようにしている。また、予約の混雑への対応策として、電話回線やサイトについて十分な体制を整備している。</p>	健康推進課
<p>基礎疾患を有する方への優先接種の申請について、電話だと混雑が予想されるため、インターネットでの申請も可能にしてほしい。</p>	<p>基礎疾患のある方への接種券の先行送付受付については、相談センターへの電話申告に加え、特設ホームページからのオンライン申告を実施している。</p>	健康推進課
<p>区のワクチン接種の迅速な対応に感謝する。ワクチンがきちんと確保されており、無事予約することができ、接種会場でもスムーズな対応だった。区の接種率も優秀な数字なのではないか。</p>	<p>感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。</p>	健康推進課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
新型コロナウイルスのオミクロン株が出てきており、3回目のワクチンを早く接種したい。個別接種で対応してくれる病院もあるので、接種券だけでも早めに配ってほしい。	国により「優先度に応じ、8か月を待たずにできる限り接種を前倒しする」考えが示されたところではあるが、国から前倒しで接種可能な具体的な時期等が示されていないため、現時点ではあくまで2回目接種から8か月後の接種が原則であり、個別接種であっても8か月前の接種はできない状況である。区は国の前倒し接種についての動向を注視しつつ、接種券の前倒し送付も含め検討を進める。	健康推進課
带状疱疹予防ワクチンの助成を実施する予定はあるか。	現在带状疱疹ワクチンは個人が自己負担で接種する「任意接種」となっているが、国において、定期接種化が審議対象となっており、議論が進められている。区としては、国の動向を踏まえた上で検討していく。	健康推進課
5～11歳の子どもへのワクチン接種について、安全性等に疑問があるため再考してほしい。	新しいワクチンであることから、常に最新情報収集に努め、区民の皆様が、接種によるメリット・デメリットを踏まえた上で接種を判断してもらえよう、正確な情報発信に努める。	健康推進課
他国ではコロナの制限が解除されているため、日本でも、マスクの着用、学校の閉鎖等をできるだけ早く解除してほしい。	マスクの着用については、特段の事情のある場合を除き、ご自身やご家族、地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、一人ひとりが実践することをお願いしている。	保健予防課

子ども家庭部 10件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
コロナの影響で、在宅で育児をしながら、高齢の親の面倒を見ている。子育て支援以外に、親と同居している家庭への支援も検討してほしい。	在宅で育児をする家庭等への支援として、ベビーシッター利用支援事業補助金や子育て交流サロンなどをはじめとした、区が実施する事業があるため、活用してほしい。	子育て支援課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
施設等利用費の支給申請書について、押印を廃止する等、事務手続きの簡略化を検討してほしい。	手続の簡略化として、保育料及び給食費について大半の私立幼稚園で園長が保護者から委任を受けて補助金を申請する代理申請により一括処理をしており、保護者の事務手続きの負担軽減を図っている。	子育て支援課
学校の授業で地方自治体について調べ、荒川区について興味を持った。区では、高齢化に合わせてどのようなことを行っていく方針か、また、子育て世代や子どもへの支援についてどのような方針か教えてほしい。	区では、子育て世代や子どもへの支援を重要課題と考え、子育て家庭が安心して子どもを産み、育てられる街の実現を目指し様々な取組を行っている。	子育て支援課
子育て世帯への10万円の給付金について、所得制限の撤廃を検討してほしい。	区では、児童手当の特例給付を除く受給者を対象とするという国の基準に基づき、給付金を支給する準備を進めている。所得制限撤廃による給付は全て区が負担することとなるが、その額が全体で数億円規模になると見込まれることから、区として独自に対応することは困難と考えている。	子育て支援課
子どもが兄弟で保育園に同時入園となったが、上の子が既に入園している場合のみ加点があることに不公平を感じる。同時入園も加点してほしい。	令和2年度までは多胎児の場合のみ同一指数で並んだ際に優先的に取り扱うこととしていたが、令和3年度より多子世帯の同時申込についても優先的に取り扱うことと変更した。	保育課
育休中の方が保育園を利用しているのを見掛けるが、感染対策を考慮して利用を制限するべきではないか。	まん延防止等重点措置の発令を受け、区では、保育園在園中に育児休業を取得する場合は、新たに誕生したお子さまが2歳になる年度末まで在園を認め、その間は保育短時間でのお預かりとし、保育時間の短縮に協力いただいている。	保育課
施設等利用費の支給申請書について、押印を廃止する等、事務手続きの簡略化を検討してほしい。	荒川区の押印省略に関する基準により、「財務・会計上、押印を必要とされているもの」は省略不可と定められている。施設等利用費は補助金の申請に該当するため省略できない。	保育課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
保育課から就職状況の確認の連絡があったが、コロナ禍で、思うように就職活動ができないため、柔軟に対応してほしい。	求職活動を事由に保育園に入園した方で、コロナ禍における厳しい雇用環境の下、求職活動が就労に結びつかないケースについては、特例的に、活動実績を確認のうえ、保育の実施期間を延長している。	保育課
荒川遊園地前交番の裏のベンチで高齢者が集まって、飲酒や喫煙等をしている。リニューアルもあるので、ベンチを撤去して、綺麗に安心して使えるようにしてほしい。	職員が毎日朝夕の見回りを行い、迷惑行為が見受けられた場合、注意をしている。今年度指摘エリアを含めた園路の改修工事を行うため、ベンチの配置等を検討していく。	荒川遊園課
西尾久7丁目の交番裏の公園の改修が終わるようだが、飲酒するような人たちがベンチを占領しないよう対策を講じてほしい。	指定場所以外での喫煙の禁止と、酒を飲んでの迷惑行為の禁止について掲示する。また、毎日職員が巡回するとともに、警察署等とも連携していく。	荒川遊園課

防災都市づくり部 14件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
新しく宮前公園ができ、隅田川河川敷遊歩道と繋がったことで良いランニングコースができたが、より長い距離を走れるようにするため、尾久橋通りや尾竹橋通りの下を通して遊歩道を繋げられないか。また、白鬚橋付近の遊歩道と接続し、近隣区とも連携して岩淵水門まで繋げられないか。	尾久橋の下には放流渠があるため、テラスが行き止まりになっているが、都が橋の下をつなぐ方法を検討している。また、テラスが連続していない他の部分についても、区は都へ整備を要望している。	都市計画課
車いすのまま使用できる多目的トイレについて、本来必要とする人が優先的に利用できるようにメッセージを表示してほしい。	多目的という言葉は様々な解釈が生じることがあるため、区では、「多目的トイレ」を「バリアフリートイレ」としていくことで決定している。	都市計画課
町屋さくらが廃止されると通勤に不便で困る。他の代替手段を検討してほしい。	町屋さくらについては、利用実績が上がらず、コロナ禍による事業者の経営状況の悪化もあり継続が難しくなった。運行を維持することや代替手段も検討したが、バスを利用しない方に負担がかかることとなるため、難しい状況である。	都市計画課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
町屋から荒川にかけて実施している道路整備について、明治通りの拡幅を行わないと渋滞緩和に繋がらないのではないかと。また、いつ整備が終わるか教えてほしい。	指摘の、町屋から明治通りまでの補助第90号線及び明治通りについては、どちらも都が事業主体の都市計画道路であり、昭和21年に都市計画決定されている。現在の進捗としては、40%を超える用地取得を完了しており、引き続き鋭意事業を進めていく。また、当該区間以外の明治通りも、将来整備を行うべき路線と位置づけられている。	都市計画課
賃貸アパートのオーナーをしているが、台風により2階のベランダから水漏れが発生し入居者から対応依頼があったため、区の指定業者を教えてください。また、区の補助金があったら教えてください。	区では具体的な業者を紹介できないが、建設業協会加入事業者が現場の確認・概算見積を行う「まちづくりサポーター派遣制度」を実施している。また、当アパートに申立人が住んでいるのであれば、物件の増・修築工事にあたり、融資あっせん制度を実施している。	住まい街づくり課
側溝の水はけが悪く、夏になると悪臭や蚊が発生する。	側溝の勾配が適正でない場合、私道整備助成対象であれば土地所有者から区への申請により、補修可能なため、まずは、区で側溝に蓄積している土砂を清掃し、測量して現状を把握する。	土木管理課
東日暮里地区ではボール遊びができる公園が少ないため、新たに設置するか、公園でボール遊びができるようにしてほしい。	引き続き公園用地の取得に努めながら、ボール遊び場の設置を検討していく。なお、一定の広さのある公園で「まり遊び」程度のボール遊びなら保護者同伴で遊べるよう検討している。	土木管理課
自宅前に設置された多目的広場で、夜間にボールを蹴る音や話し声が聞こえてきて迷惑している。夜間の閉鎖を検討してほしい。	夜間でのサッカー行為は、禁止行為となっているほか、騒音による迷惑行為にも該当するため、あらたに注意看板を設置するとともに、再度青パトによる夜間巡回にて利用指導を行っていく。	土木管理課
区内のスーパーマーケットの店舗前に駐輪されている自転車が道路まであふれており、通行の妨げとなっているため、区からお店に指導してほしい。	現地調査を行い、事業者に対し、通行人や近隣の迷惑にならないよう敷地内での駐輪スペースの確保等状況を改善するよう指導した。	土木管理課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
西日暮里第二自転車置場が、暗さやごみなどで怖い感じがする。改善できないか。	当該自転車置場は、今年度の改修工事対象になっており、工事の際は、現在よりも明るいLED器具を採用するため、不安解消になると考えている。	土木管理課
荒川七丁目公園や京成線の高架下を利用して、区内にバスケットボールのコートを設置してほしい。コロナ禍で小学校の体育館の利用ができないため、練習できる環境を整えてほしい。	今後も引き続き、ボール遊び場を備えた公園を増やせるよう努めるとともに、バスケットゴールの設置も検討していく。公園以外で利用可能なコートとしては、東尾久運動場、区民運動場がある。	土木管理課
日暮里公園で子どもが用を足そうとしたところ、和式トイレでは怖がってできなかったため、洋式トイレを設置してほしい。	日暮里公園のトイレについては、令和3年度改修工事を行い、洋式化する予定である。幅広い世代の方々が安全に、そして快適に利用できるよう、早期開設に向けて改修に取り組む。 なお、現在改修は完了している。	基盤整備課
宮前公園の整備について、都の資料には令和8年公園整備との記載があるが、今年4月に開園する宮前公園とは別の事業なのか。	宮前公園は、隅田川沿いの芝生エリアが広がる第一期整備区域、令和4年4月に開園するテニスコートや保育園・図書館のあるエリアを第二期整備区域、都電の南側の東京女子医大東医療センター跡地に整備を予定しているエリアを第三期整備区域と呼び、三つのエリアの総称を言う。資料に記載されている「宮前公園」は、令和4年4月に全面開園を予定している第二期整備区域とは別の事業である第三期整備区域を示している。	基盤整備課
路地が非常に狭く困っている。道路を広げてもらえないか。	当該道路は2項道路に指定されており、道路中心線より2mの位置まで建物等を後退させる必要がある。区では、建替え等にあわせて、土地所有者等の同意が得られた場合には、後退部分の端部にL型側溝を設置し舗装整備を行い、建築基準法に定められた4mの道幅を確保し、良好な道路づくりを進めている。	建築指導課

議会事務局 2件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
陳情・請願に関して、日中に電話ができないため、メールで問合せ・相談をしたい。	メールでの問い合わせも可能である。また、区議会ホームページでも陳情、請願についての案内を掲載している。	議会事務局
同性パートナーシップに反対する区議会議員の発言は、LGBT当事者の尊厳を棄損するものである。制度は、区民の幸福度を向上させるために必要である。	議員の発言一つ一つについては、区議会としてコメントする立場にない。	議会事務局

教育委員会事務局 8件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
コロナ禍で学校施設の利用が制限されており、運動する場が十分ではない。区によって施設利用の基準に違いがみられるため、荒川区の方針を教えてください。	区としては、児童生徒、教員、ご家族に対し、感染リスクを最小限に抑えられるよう、安全を最優先に対応している。また、コロナ禍において、小中学校の活動が様々な制限を受けているが、今後も児童が継続的に教育活動を受けられるよう配慮したものである。	教育施設課
中学校の入学にあたり学校指定用品が高額であるが、指定用品を購入しない場合どうなるか。	区立中学校においては、授業料や教科書は無償だが、学用品や給食費、修学旅行費については保護者負担となる。経済的な理由で指定用品の購入が難しい場合は、就学援助制度があるので活用してほしい。	学務課
学校選択制度の利用を考えているが、学校を選択する際の参考とするため、服装の指定や見守りスマホの持参可否など、各学校の情報を区ホームページに掲載してほしい。	学校選択に当たっての情報提供については、学校紹介誌「学校案内」を作成・配付し、区ホームページにも掲載している。細かい情報は、内容が流動的なため、学校説明会や直接のお問い合わせで対応している。	学務課
他国ではコロナの制限が解除されているため、日本でも、マスクの着用、学校の閉鎖等をできるだけ早く解除してほしい。	区では、子供たちへの感染拡大が進んでいるため、国や都のガイドラインに基づき、感染者が増えている学級・学校では学級閉鎖を実施し、感染拡大防止に努めている。	学務課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
<p>子どもが通っている中学校で、体操着の下に紺色無地の下着を着用していたところ白ではないので注意を受けた。なぜ白でないといけないのか。</p>	<p>全区立中学校が昨年度末に社会一般の見方や考え方を踏まえ、校則や学校生活のきまり等を見直した。当該校では下着の着用に関しては、透けて目立つものは避けることと、生徒及び保護者に説明している。</p>	<p>教育センター</p>
<p>小学校で体育などの着替えの際に、男女が同じ教室で着替えているようだが、場所を分けるなどの配慮をしてほしい。</p>	<p>体育着の更衣の場所等は、各学年の発達段階に合わせ、低学年は学級担任が更衣の指導ができるよう教室で更衣を行っているが、児童の実態を考慮し、柔軟に対応するよう各学校に指導している。保護者から相談があった場合には、個別に対応することができるので、学校へ相談してほしい。</p>	<p>教育センター</p>
<p>修学旅行などの学校行事が中止となったが、そうではない学校もあった。区としてどのように考えているのか。勉強や学習以外の学校生活、生徒同士の関わり合いのために、どうすれば実施できるか考えてほしい。</p>	<p>区教育委員会では、コロナ禍においても感染状況を見極めながら可能な限り学校運営を継続し、児童生徒の学びの保障に努めることを基本方針としている。緊急事態宣言と時期が重なってしまい、修学旅行等を中止せざるを得ない際には、各学校で代替行事等を実施し、少しでも児童生徒に体験的な学習の機会を確保している。</p>	<p>指導室</p>
<p>熱中症警戒による夏休みのプールの中止連絡が、学校の掲示板への貼り出しのみであるため、登校後に知ることとなる。熱中症警戒中の炎天下の登下校を考慮し、中止の時はメールで知らせしてほしい。</p>	<p>いただいた意見を再度学校で協議し、学校掲示板での連絡に加え、学校情報配信メールでも連絡する等、児童の登下校における熱中症を回避し、安全面を確保できる連絡方法を検討する。</p>	<p>指導室</p>

選挙管理委員会事務局 2件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
<p>月1回以上の頻度で拡声器を使って街頭演説をしている人がおり、大変迷惑である。選挙の公示日前にこのような活動をする事は禁じられていないのか。</p>	<p>公示日前に、立候補予定者が「氏名を連呼」する行為は公職選挙法で禁じられている。いただいた意見を都選挙管理委員会及び所轄の警察署と共有する。</p>	<p>選挙管理委員会 事務局</p>
<p>家の前で路上に拡声器を置いて、大きな声で政党の選挙活動をしている。窓を閉めていてもうるさかった。拡声器を使っても問題ないのか。また、区としてどのように対応してくれるのか。</p>	<p>選挙運動のための街頭演説は制限があるが、政治活動については制限がないため、拡声器の使用も認められている。当該期間は選挙期間ではないため政治活動に当たるが、区民の方の生活に影響を及ぼすという観点から、事務所に赴き、近隣の方への配慮を踏まえて対応するようお願いした。</p>	<p>選挙管理委員会 事務局</p>

2 あらかわ・Eモニター

区では、平成17年度よりあらかわ・Eモニター制度を実施しています。

あらかわ・Eモニターは、インターネットを使用したモニター制度で、毎年度公募により性別・年代別・地域別などを考慮して選任しており、アンケート調査への回答、専用掲示板を通じて区政全般についての意見などの投稿をお願いしています。

(1) 令和3年度あらかわ・Eモニターの属性

地域	総計 (人)	性別		年代別							平均年齢 (歳)
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	
南千住	14	5	9	1	2	6	2	2	1		47.1
荒川	13	3	10	1	3	3	4	1	1		46.8
町屋	6	3	3		1	3	1	1			48.2
東尾久	17	6	11	1	4	6	2	3	1		47.5
西尾久	13	6	7	2	3	3	1	1	3		47.3
東日暮里	10	2	8	1	4		3	1		1	47.9
西日暮里	10	5	5	2	4	1	1	2			41.9
合計	83	30	53	9	21	22	14	11	6	1	46.7

(2) あらかわ・Eモニターアンケート調査

ア アンケート調査実施状況

回	調査期間	テーマ	回収数
1	令和3年10月13日～10月29日	がん検診の意識調査	71
2	令和3年11月15日～11月30日	荒川区のみどりと、 みどりととの関わり	61
3	令和4年1月6日～1月20日	職員対応・接遇	64

イ 調査結果の概要

- ・「n」は、その設問の回答者数を表しています。
- ・小数点第2位を四捨五入したため、回答率を合計しても100%にならないものもあります。
- ・自由記入欄の御意見については、一部掲載することが不適切なものを除き、掲載しました。

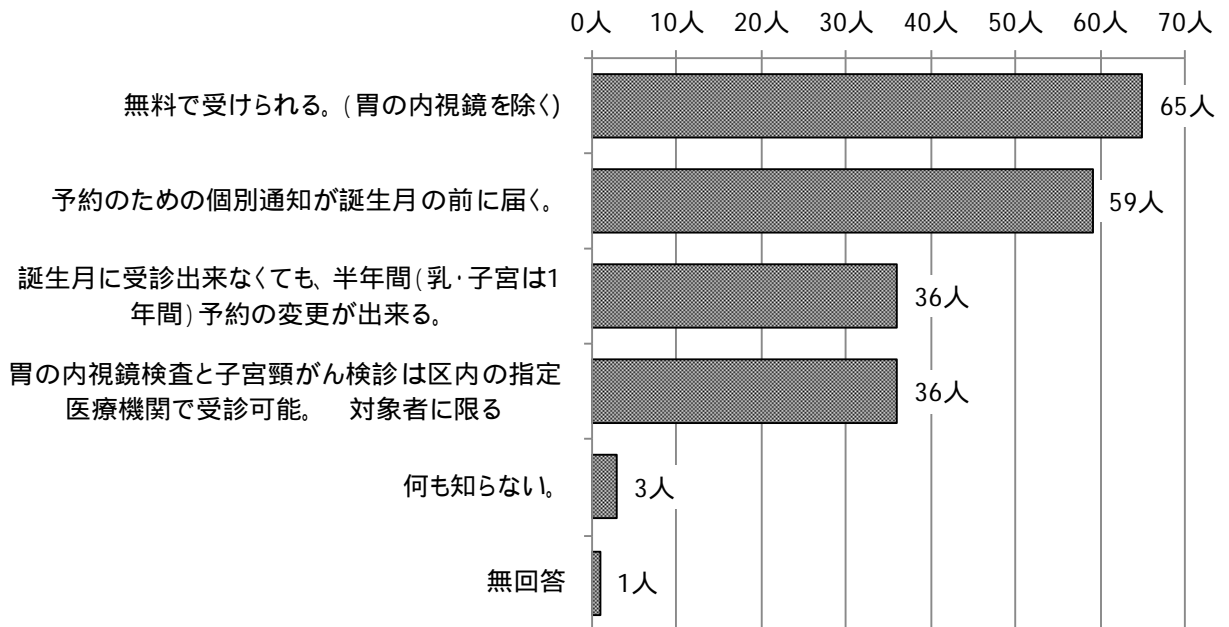
がん検診に関する意識調査について

日本人の死亡原因は、「がん」が第1位です。今では、2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで死亡する時代となりました。がんにならないような身体をつくるだけでなく、がんの早期発見・早期治療が大切です。そのためには、がん検診が有効です。

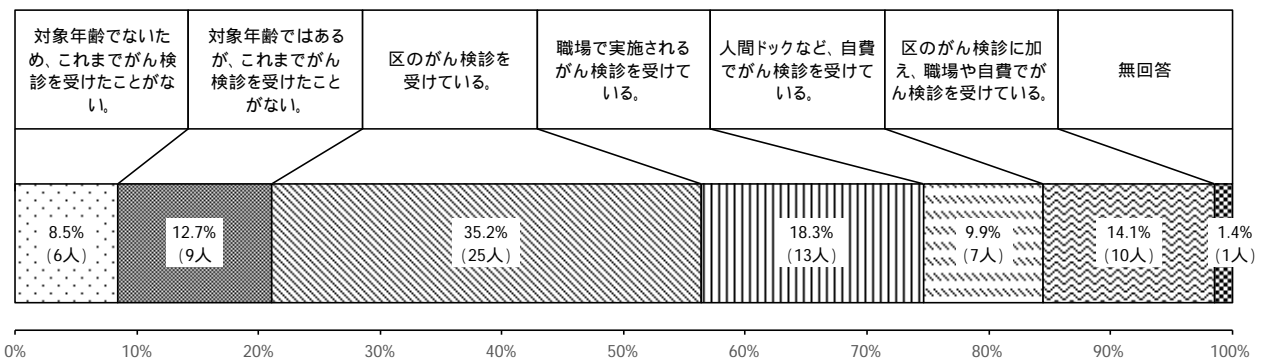
荒川区では、がんによる死亡率の減少を目指し、がん検診を無料(一部有料)で行っております。今後、より一層がん検診の受診率を向上させ、受診を促していく施策を検討する上での参考資料とするため、皆様のご意見を伺います。

問1 区が行っているがん検診について、知っている項目を選択してください。

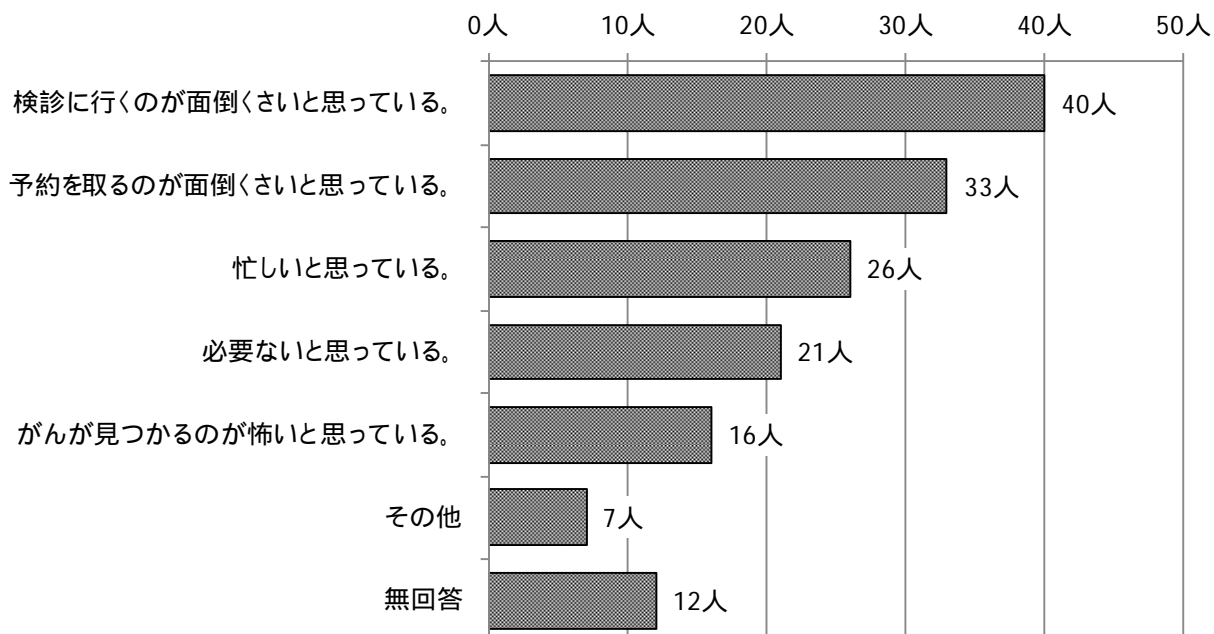
(複数選択可) n=71



問2 がん検診の受診状況について、当てはまるものを選択してください。n=71



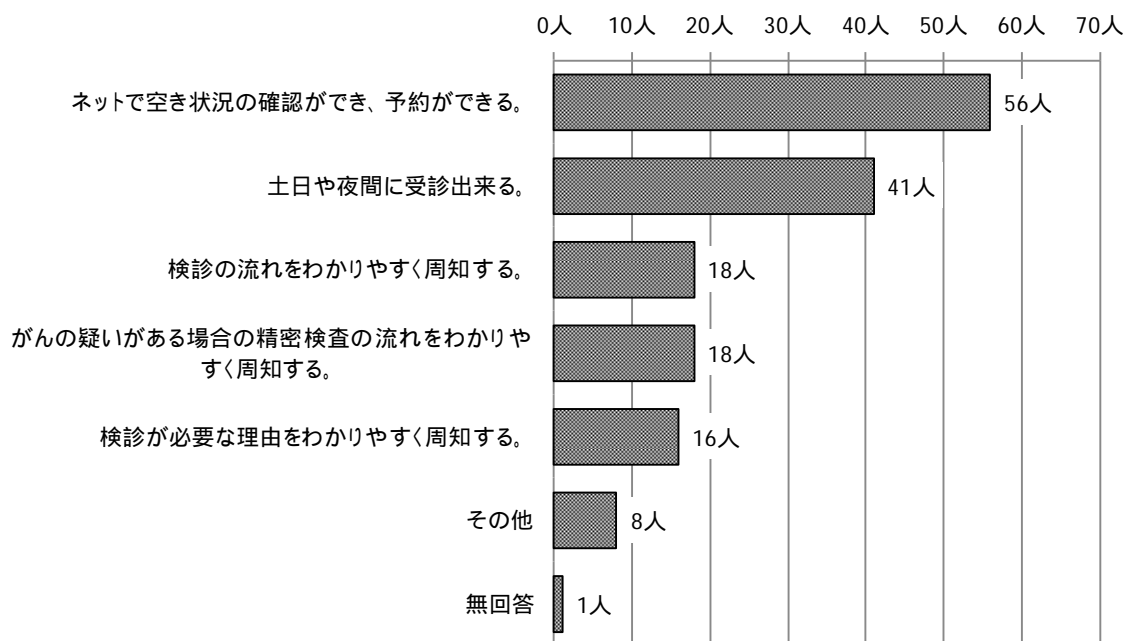
問3 がん検診を受けない方は、どうして受けないと思いますか？（複数選択可） n=71



【その他】

- ・ 予約しようとしたら抽選？と記載があり、予約する気がなくなった。また指定日も少なく、育児中のため子供を預ける調整が難しい。
- ・ バリウムを飲みたくない。マンモグラフィーでの検査が痛い。
- ・ がんが見つかった時に過剰な医療を施されてしまうおそれがあると思うのではないかと思います。本当に有効であればよいのですが、時間もコストもかかります。
- ・ 区や指定医療機関が提供している検診の時間が生活や仕事の都合に合わないのかもしれないと思う。枠が少なく、仕事や用事等の都合をつけられなくて受けられない人がいそうだと思った。
- ・ 私自身は毎年欠かさずがん検診を受けていますが周囲には受けたことが一度もない人も多いです。同年代である50～60代の場合は病院嫌い、あるいは検査に対する不信感が強くあるように見受けられます。コロナ禍まではがん検診を受けていた高齢の母の場合「今更、がんが見つかってもどうにもならない」とのこと。コロナ禍もあって無理をしてまで検査に行きたくないと話していました。
- ・ 授乳中であるため、延期した方がよいと伝えられた。

問4 どのような対策がなされれば、受けたことがない方のがん検診を受けてもらえると思いますか？（複数選択可） n=71



【その他】

- ・ 広報媒体で、無料検診であること、検診者総数に対する陽性者数と部位などのデータの公表や、検診者の感想の掲載などの特集を組む。
- ・ 検診が遅れたことで問題になった実際の事例を紹介して、事前の検診の有効性を示す。
- ・ がん検診を受けることが良いことであるという前提で質問を作成していませんか？その前提がおかしいです。そう考えない人もいます。がん検診を受けたいのだけれど（ここ重要です！）受けられない理由があって、その対策を質問した方がよいです。
- ・ がんになった体験者の話を記載する。日本人はがんの死亡率が高くて恐ろしい病気であることを知らせる。胃がん検査の場合「バリウムを飲むことは体に返って良くない」と考える人も多いのでは？胃カメラ検査導入も始まっていること、また意義について強くアピールした方がよいと思います。
- ・ 大腸がん検査の場合「検便だけではどうせ見逃しが多い」と考えている人も多いのでは？私自身は継続検査することで引かかる可能性もあると思い毎年検査しています。継続検査の意義をアピールするとともに、可能であれば節目の年齢だけで良いので大腸内視鏡検査も出来るとベターかと。自身の腸相がわかるだけでも意識が変わる気がするからです。
- ・ 乳がん検査の場合、痛い思いをする割にマンモグラフィだけでは検査不十分だと考えている人も多いのでは？エコー検査も並行してやると信頼度、説得力が増すと思われます。

- ・ 子宮がん検診の場合（私自身が保健所で検査を受けた感想として）先生の顔も見えない状態で機械的に次々と検査を受ける様は非常にドライで冷たく感じました。また今年、再検査を受けたのですが「なぜ、再検査が必要なのか」説明もなく不安でいっぱいになりました。更に再検査後も結果について「異常なし」のみで詳細説明もなく、やはり不安になりました。心情的に抵抗が強い検査であるため初回はもちろん継続して受診してもらうためには、必要であれば対面にて本人の話をじっくり聞き取る時間を設けていただくと安心感、信頼度が増すと思います。私自身、今年始めて知ったのですが指定病院でも子宮がん検診を受けることができるとのこと。心理的に壁が厚い子宮がん検診の場合、医師、病院の顔が見える指定病院で受けることを推進するのも良い方法かも知れません。
- ・ 今回区のがん検診を受けさせていただきました。子宮頸がん、乳がん以外の検診も乳幼児を預かって頂けたら行きやすいのにと思いました。また西尾久からは少々場所が不便です。近場でも受診できたのでしょうか。あとバリウムが苦手なので料金追加でも胃カメラ希望ですが、こちらも可能だったのでしょうか。わかりませんでした。
- ・ そもそも、受ける意思のない人に、受けて”もらえる”ようにする必要はないと思う。
- ・ 荒川区で使えるクーポン券を付ける。
- ・ 日程が決まっている（変更は可能）と、受けざるを得ないのでは。変更の手間はかかりますが。

問5 その他ご意見がありましたら記入ください。（自由記入） 主な意見

受診率の向上について

- ・ 電話はハードルが高い人もいるので、ネットで空き状況を見れると受診率がアップすると思いました。かなり受けられている方がいることも知りたい方もいそうなので、予約状況が見れて、たくさんの予約が入っていることをみれば、自分もやってみようという気になる方もいる気がします。また、どうして検診が必要なのか、痛みがあるかなどの検診内容もわかりやすく書いてあるともっと受ける方々が増えそうな気がします。(30代)
- ・ おそらく受診しない人は一度も受診していないのではと思うから、もっと広報や町内会、いろいろな団体を通して、無料でできることをPRしてほしい。(70代)
- ・ 病院、医院が気持ちよく検診を受け付けてくれるのか分らないし不安で、ついつい面倒になって機会を逃してしまう。一片の通知だけでなく、予約 受診 結果説明などの流れ・フローを図にして示して貰うとハードルが下がる。(70代)
- ・ 何だと受診できないなどの条件があったりして表記が分かりにくいと受診したくても面倒になるのではないかと思う。表記の仕方を分かりやすくしたら良いのでは。(不明)

- ・ 無料で受けられるので、助かっています。日程の選択が増えれば、もっと受ける方も増えるのではと思います。(40代)
- ・ 何の場合は受診できないなど条件が分かりにくい人もいるのでは。表とかの一覧を見やすくする。チャート式などまた、それでやめてしまう人もいるのでは。(不明)
- ・ これだけ便利な世の中で、億劫であったり不便を感じたりするとわざわざ時間を割いてまで予約を取ろうとすら思わない。そのハードルを下げるのが良いと思う。(30代)

検診の項目について

- ・ 婦人科がん検診も、区負担で毎年受診出来るようにしてほしい。(50代)
- ・ 人間ドックを毎年受けてるので大丈夫と思っていたが、すべてのがんを検知できるわけではなさそうなので、特定のがん検査を受けるべきか検討しようと思った。どのがんをターゲットに調べるべきか、手引きのようなものがあるといいので探してみます。(不明)
- ・ 会社員で毎年健康診断や人間ドックを受けているので、それだけで充分と思っていた。(40代)
- ・ 検査内容をもっと増やしてほしいです。(50代)

区のがん検診に関する意見・要望について

- ・ 無料で受けられるのは嬉しいが、土日やっていない・夜間やっていないとなると会社員は気軽に受けられない。世の中、土日休みの人がどれだけ多いか、理解が足りないと思う。(30代)
- ・ 胃がん肺がんは時間が午前に限られることや、抽選の結果が分からないと予定が立てられないのがデメリットだと感じています。(30代)
- ・ 胃カメラでも受けられるのは、大変いいことと思います。(70代)
- ・ 胃の内視鏡検査も自己負担なく受けられると助かります。(70代)
- ・ 先日案内が来たため、子宮頸がんの検診を受診しようかと考えていますが、女性医師を希望する場合ハガキでの予約ができないことが不便に感じました。また、個別受診であれば病院によって女性医師を希望できることが区のホームページを見ただけではわからないと感じました。(20代)
- ・ 2月が誕生月なのでそれに合わせて通知が来ますが、年末年始やもともと日数の少ない2月のため、予約が取りにくい。さらに年度末で仕事が忙しい時期のため、日程が取りにくい。(50代)
- ・ 無料で検診が受けられるのは有り難いこと、結果が怖いけれど早期発見のためにと毎回受けています。(60代)
- ・ 誕生月以外でも受診できないか。(70代)

- ・ 私自身も区のがん検診を受けさせていただいており、土曜日にも（私の場合は胃がん検診でした）しかも無料で受けられることをとてもありがたく思っております。区内の指定医療機関で受診できるものが増えればさらにありがたく存じます。（40代）
- ・ 区のがん検診は予約制だが、検診の日に具合が悪くなり予定変更がだいぶ先になる。そこを改善して欲しい。（40代）
- ・ 行政にかかわること全般に言えることですが、会社員は平日は動きにくいので土日を含めて事前に日時を選択できる仕組みを用意していただければ利用は確実に向上すると思います。当然のように平日を前提とされるとその時点であきらめる人がかなりの数いると思います。また半年間は予約の変更ができることを知りませんでした。この点の通達をわかりやすくするべきだと思います。私自身、誕生月の平日で期日を決めなければならないと思っており、スケジュール調整が難しく検診を受け損ねてしまいました。案内をよく読んでいない落ち度はありますが、土日の選択肢があれば選んでいたと思います。本年のコロナワクチン集団接種の web 予約のシステムのような希望の日時を選びやすい仕組みを期待しています。（30代）
- ・ 主人も区の検診で肺がんの初期に発見されました。ステージ2でした。区の検診は受けた方が良いです。（70代）
- ・ 女性の子宮頸がん検診については性交経験がなければ不要である旨を明記した方がよいと思います。（30代）
- ・ かかりつけの病院など検査の受診ができる場所が多いと利用しやすいと思います。（50代）
- ・ 昨年2020年（ちょうど40歳の年）に初めてがん検診を荒川区で受けさせて頂きました。2019年には当時勤めていた先の健保組合で初めて婦人科検診（子宮頸がんと乳がん）を受けましたが、現在は離職中のため、区が無料でがん検診を行っていることは大変ありがたいと感じています。下記、改善できると嬉しいなと感じた点です。 検診年齢一覧対象の方には区からお知らせが届くかとは思いますが、対象となるタイミングが少し分かりづらいので（毎年なのか偶数年のみなのか等）、明確な一覧が公開されると嬉しいなと感じます。 予約管理 昨年はちょうどコロナ禍で時期がずれたりしたこともあり、はがきや電話での希望日予約がやりづらかった記憶があります。ネット等で空き状況の確認・予約管理ができると、他の予定や都合も含めた全体のスケジュール管理をしやすくなるので、ぜひ導入の検討をお願いできたら嬉しいなと感じます。 乳がん検診 無料はマンモグラフィーのみなので、自費で乳房エコー検査を受けました。年齢や妊娠有無や痛み有無や被爆有無などそれぞれメリット・デメリットや検診可・不可があるので、どちらか希望の検査方法を選べると嬉しいなと感じます。（40代）
- ・ 予約の日時の選択肢がかなり少ないので受けられる人がかなり限られてしまうと思います。任意なのであれば、仕事してる人とかも、土日祝とかも受けられるようにしてほしいです。（40代）

- ・ 区のがん検診は近いところで受けれるし安心感があってとても助かってます。(40代)
- ・ 喀痰検査の制限を外してほしい。(50代)

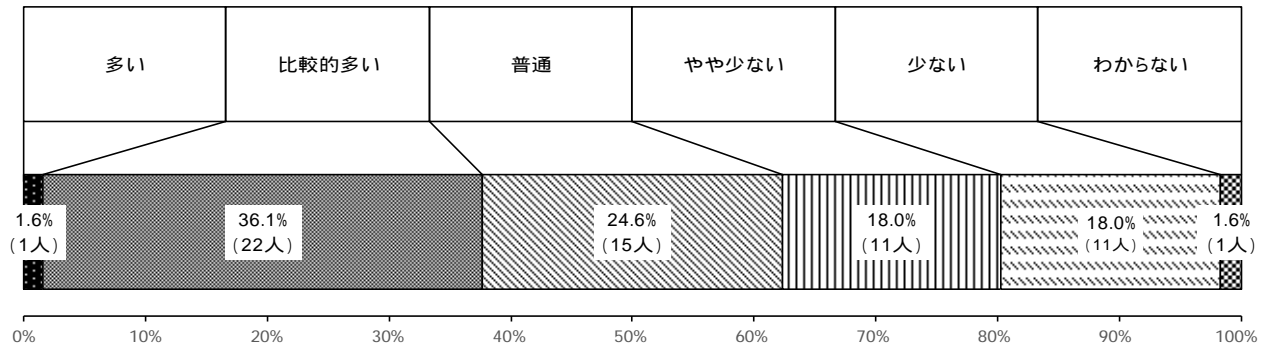
その他

- ・ 子宮頸がんは、予防できるワクチンが積極的に推奨されていないので潜在的罹患者が多いのではないかと思う。2年に一度ではなく毎年受けられるようになれば、多くの女性のがんで亡くなったり子どもを諦めたりすることが減り、孤児・ひとり親の増加や少子化を抑えることにつながるのではないかと思う。ただでさえ高齢者世代と比べると軽視されがちで少数派の子育て世代、現役世代への補助や配慮が足りていないと常に考えている。(30代)
- ・ 肺がん検診、胃がん検診(バリウム)検査の放射線被ばくについての安全性を周知されたらどうでしょうか。(60代)
- ・ がんの早期発見のため、がん検診に対する啓発は必要だと思いますが、がん検診については、デメリットがあると発言している専門家もいるので、受けないことが間違いだとするような行政指導をすべきか一考の余地があると思います。(50代)
- ・ 乳がんに関して、受診には年齢やある年齢になると偶数年という決まりがありますが、別件で入院した時に、まさかこんな高齢の方が?という方や、全くの健康体だったのにステージの高い方がいました。検査することにより照射するリスクが高いと考える方もいるかと思いますが、早く見つかって良かった!ということも有ることを知った方が良かったとも思います。(60代)

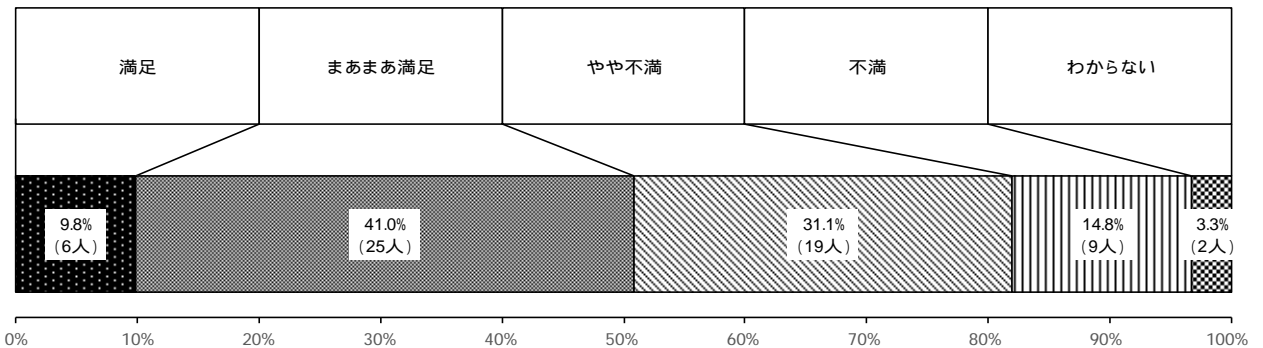
荒川区のみどりと、みどりとのかわりについて

荒川区では、区における緑地の保全や緑化推進にかかわる将来像・目標等を定めた総合計画である「荒川区花と緑の基本計画」に基づき、様々な緑化推進施策に取り組んでいます。このアンケート調査では、今後の緑化推進施策の基礎資料として活用していくため、荒川区のみどりに対する皆さんのご意見を伺います。

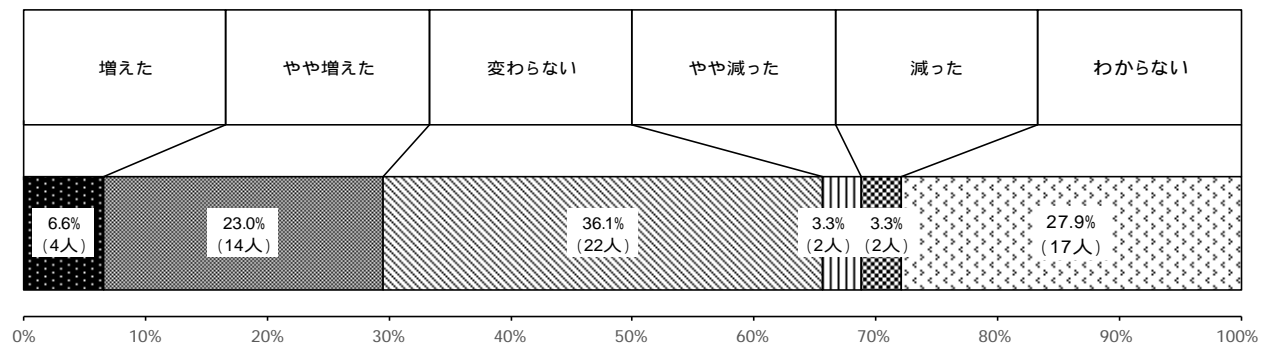
問1 荒川区のみどりの「量」についてどう思いますか。 n=61



問2 荒川区のみどりの「量」に対する満足度をお聞かせください。 n=61



問3 この10年の間に、あらかわ区のみどりは増えたと思いますか。 n=61



問4 荒川区のみどりの中であなたが一番好きな場所はどこですか。また、その理由は
何ですか。

場所	理由
荒川公園（2件）	子供が遊びやすいから。
	荒川区役所前の公園が好きです。緑と水が調和していて、癒されます。
荒川自然公園（4件）	みどりも遊べるところもある所。
	特に桜の時期が素晴らしい。
	広い、散歩コースとしてよい。緑の木々や植物が自然である。池がある。
	東京にいながら、どんぐり拾いができたり、白鳥が見られたり、自然を感じられるから。
あらかわ遊園付近（2件）	地元だし、桜の時期はとてもきれいです。これから遊園地も再オープンしますし、ただ最近桜の木が少し減った気がするので植樹などしていただけたらうれしいです。
尾久の原公園（6件）	木陰がある。家から近い。
	緑化部分が比較的広いから。
	家の前だから。
	近いから。どんぐりなどが拾える。
	広い。普通の公園とは異なり、キャッチボールとかもできるので。
原公園	緑が多くて清掃が行き届いているから。
汐入公園	汐入東小学校に通う子供も休み時間にたくさん遊んでいます。
都立大学荒川キャンパス	だいぶ年数がたって、入り口から大学図書館前のあたりの木が大きくなって木漏れ日が気持ちよい。
都立大付近	大きな木が多い。
公園	季節がわかるから。
学校のみどり	子供たちに近いから。

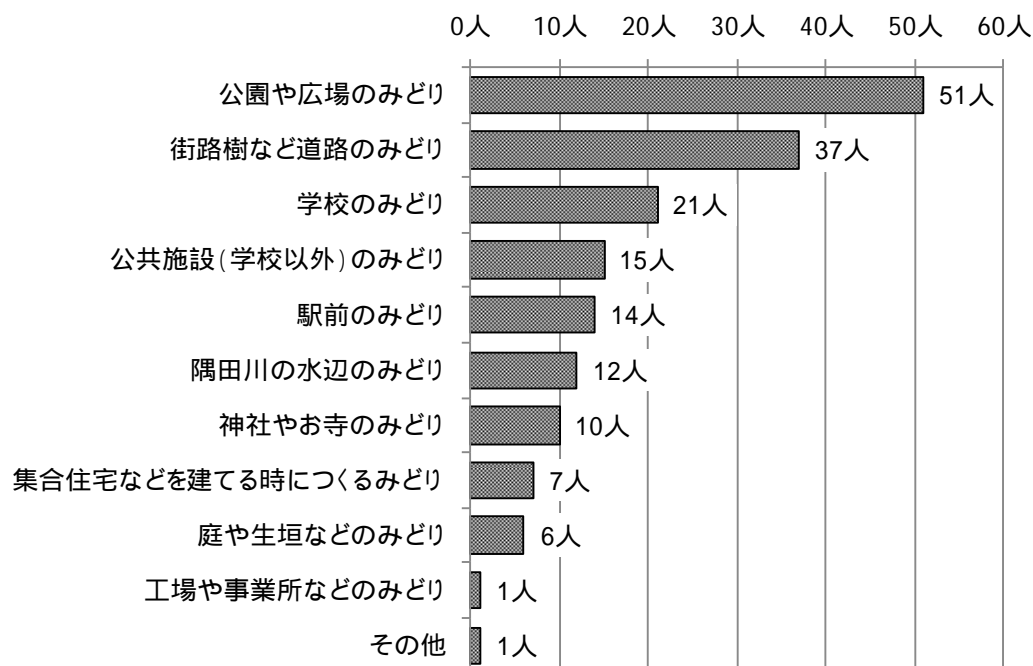
問5 荒川区以外のみどりの中であなたが一番好きな場所はどこですか。また、その理由は
何ですか。

場所	理由
飛鳥山公園（3件）	大きな木があり、広い。荒川区の付近では広い。
	こちらはたくさん遊具もあるので休日はとても混んでいますが、子どもが好きな電車や新幹線が見れたり、公園内を沢山歩けるので、家族で出かけたりしています。
	桜がとても綺麗だから。
尾瀬ヶ原	やはり唯一無二のところだと思います。
浦安海浜公園	景色と清潔さ。
上野恩賜公園（9件）	アクセスが良く動物園や美術館等の施設も豊富で、文化と自然が両立し充実している。
	動物園もあり、子連れで一日中楽しめるから。
	落ち着くから。
	緑が深くて多い。
岡山県倉敷市の鷲羽山	景色、眺望がよい。
小野照崎神社	
大濠公園（福岡県）	自然もたくさんあるし、カフェなどもあってゆっくりできる。
軽井沢	自然と観光施設が共存している。
上高地	空気もきれい。自然を守る取り組みがされている。
旧古河庭園	手入れがされており、見た目が綺麗。
北の丸公園	場所によって、雰囲気があり、季節ごとに楽しめるから。
北区中央図書館の前庭	広々として開放的です。
後樂園庭園	適当な大きさと、四季それぞれの木々や花を楽しめる。
皇居周辺（5件）	歴史を感じるので。
	緑が多く景色も良いから。
	とにかく見晴らしがよく、年数を重ねた樹木もたくさんあります。
	皇居東御苑。歴史と静寂とたくさんの緑を感じられるから。
	千鳥ヶ淵。街路樹がきれい。

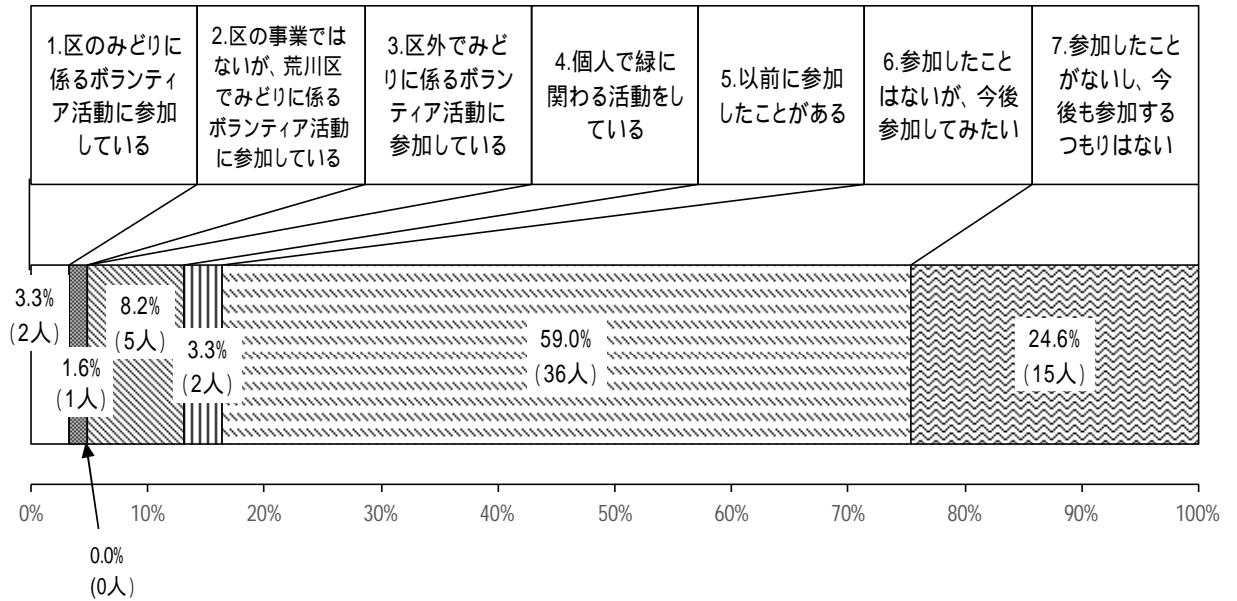
場所	理由
国立劇場のある三宅坂	緑と、建物の色のコントラストが美しいから。
芝公園、芝離宮	駅から近く、アクセスが容易。歴史があり、緑が豊富でリラックスできる。
渋谷区ふれあい植物センター	
昭和記念公園（2件）	とにかく広い。
	緑というより花・樹などがある広い空間のため。
新宿御苑（5件）	有料だが高齢者割引があり、植物の名札があり、知識を増やすことができます。
	広くて、種類が多い、駅から近い。
	緑豊か、東京に居ながら自然、四季、文化を楽しめる。
	開放的で過ごしやすいから。
	手入れがされており、見た目が綺麗。
清水公園	キャンプやアスレチックもできるから。
高尾山	登山ができるから。
台東区谷中	周りに高いビルがないから。
調布深大寺	
トトロの森	なんだか夢の空間だから。
舎人公園（4件）	広い。
	敷地の広さが魅力的。
	比較的近くで、園内でバーベキューなどをはじめ、自分の家族だけでなく、友人家族を含めみんなで屋外で楽しめるので。
東武動物公園	駅前も再開発で綺麗になったし、動物公園内もピクニックシートなどを持って花見をしたりできるので。電車で行ける距離で、空気も綺麗で癒される。
那須平成の森	ガイドの案内もすばらしい。
日光	紅葉がきれい。
日光の旧田母沢御用邸	訪れたのは紅葉の時期だったのでみどりでは無いのですが、とても美しく記憶に残っており、新緑の時期も行ってみたい一番に浮かんできたところ。

場所	理由
練馬区の光ヶ丘公園の銀杏並木	ずらーっと黄色く色づいた銀杏並木は圧巻されるからです。
日比谷公園	
府中美術館	
福島の花見山	春先から、色とりどりに花が咲き乱れ、遠く眺める景色は良く、鳥の鳴き声もして、うっとりするくらい。
水元公園	生まれ育った地元の水元公園が一番好きです。面積や施設の充実、森があることも理由です。近いところで足立区の都市農業公園の桜も毎年見に行っています。
明治神宮（2件）	荘厳でうっそうとしているから。 水と緑、季節の移り変わりに調和が有る。きちんとした設計、手入れがされていると思う。
神宮外苑	並木がきれいだから。
代々木公園（2件）	東京のど真ん中にあるのに、広大な敷地で四季折々の植物が楽しめること、施設内設備も充実していること、がよい場所だと感じる。
海岸	出身地が海沿いなので。
土手周辺	ウォーキングに気持ちいい。
特に場所はないが、山や、木のトンネルがあるような道路。	

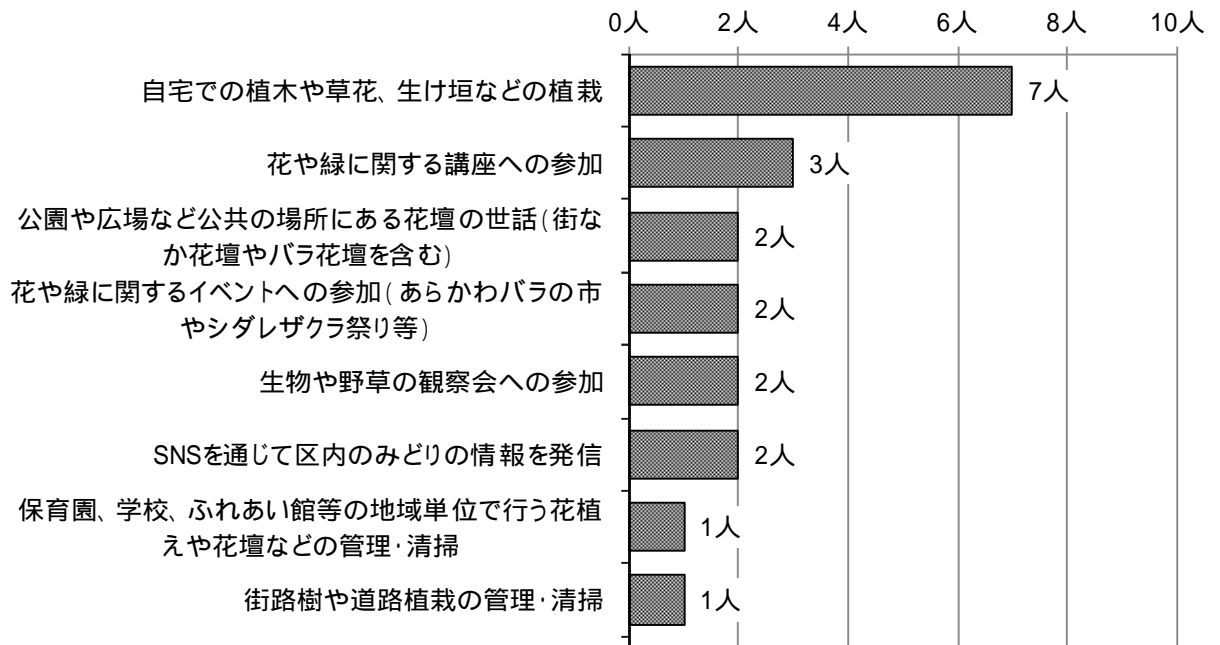
問6 今後増やす、守るべきと思う荒川区のみどりは何ですか。（回答は3つまで） n=61



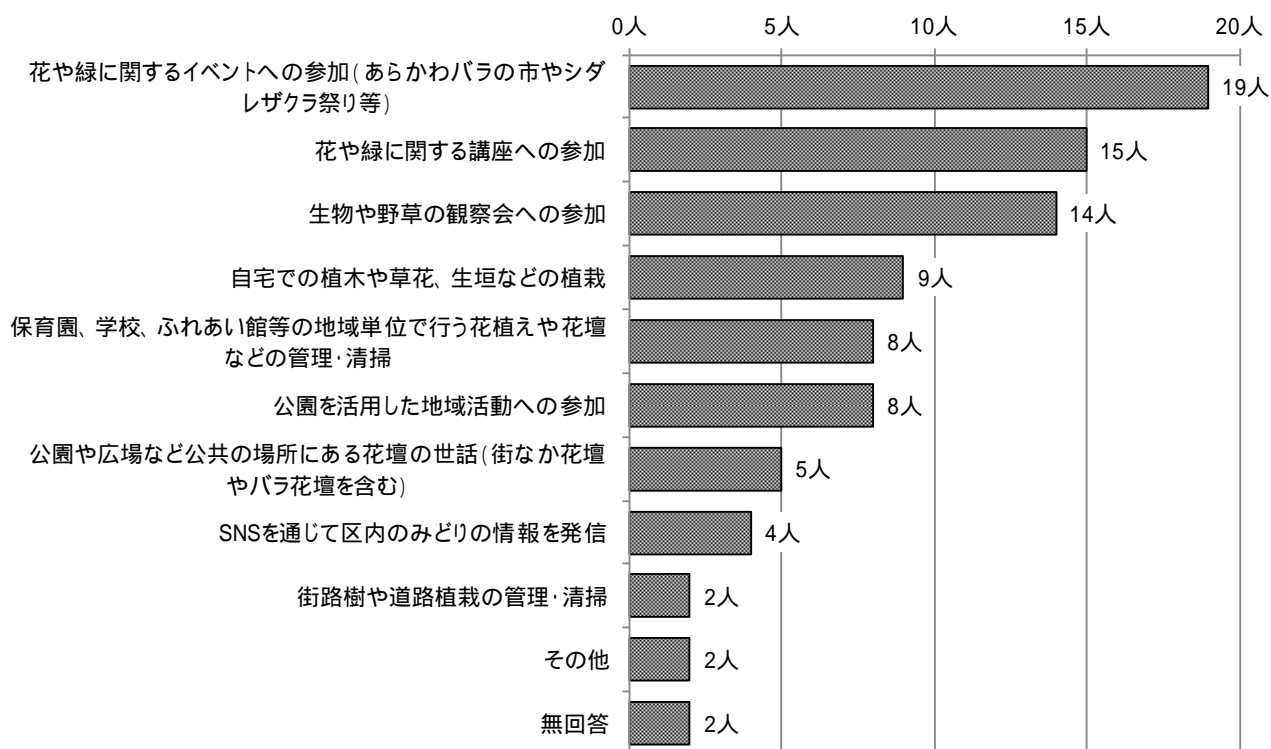
問7 荒川区ではグリーンサポーターや、街なか花壇づくり、荒川バラの会などみどりに関わるボランティア活動を支援する事業を行っています。あなたは、みどりに関わる活動に参加したことがありますか。n=61



問8 問7で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きします。あなたが参加しているのは、どのような活動ですか。(あてはまるものすべて) n=8



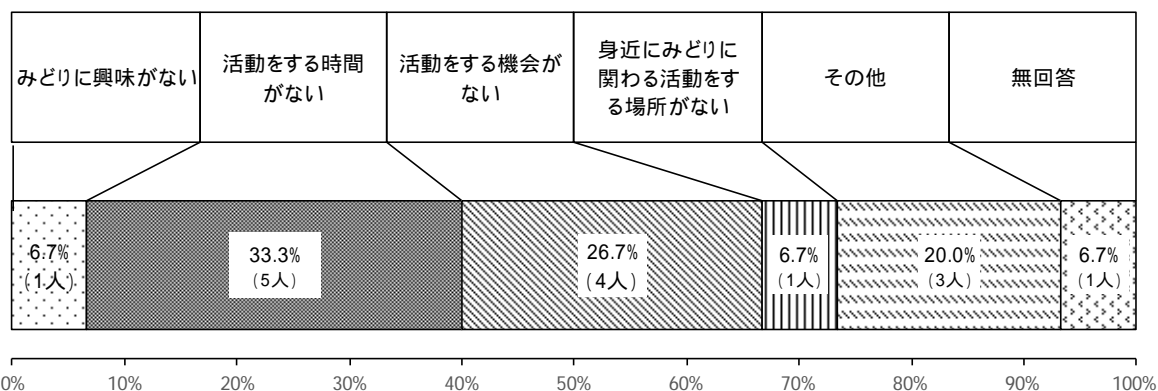
問9 問7で「6.」を選択した方にお聞きします。あなたが今後参加してみたい、これならできそうだと思う活動は何ですか。(あてはまるものすべて) n=36



【その他】

- ・ 家庭菜園を借りたい。
- ・ 自宅でも出来るアドバイスやアンケート等。

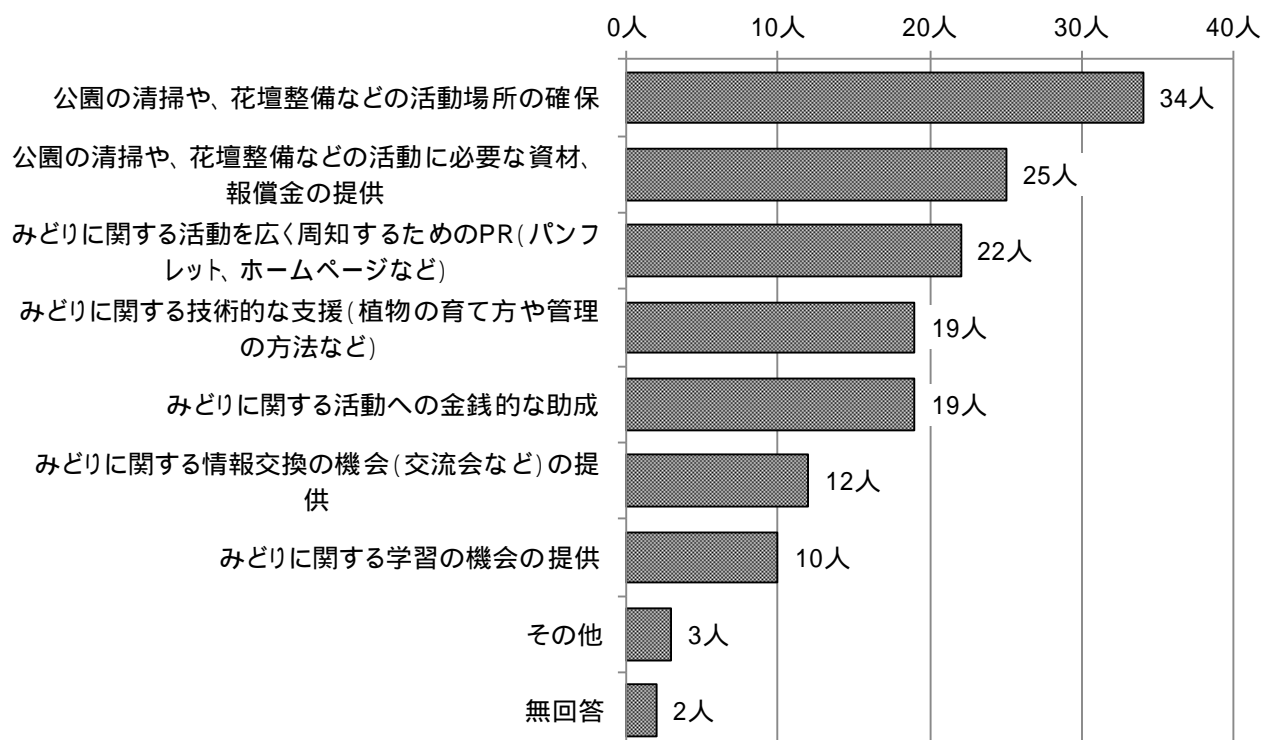
問10 問7で「7.」を選択した方にお聞きします。参加したことがない理由を次の中からお選び下さい。 n=15



【その他】

- ・ 機会がなかったから。
- ・ 土に触ることが苦手なため。
- ・ 虫が苦手なので。

問 11 問7の回答内容に関わらず皆さんにお聞きします。みどりに関する活動を行うために、行政からどのような支援が必要だと思いますか。(回答は3つまで) n=61



【その他】

- ・ 家庭菜園の場所の提供。
- ・ 荒川区としての積極的な PR 活動

問 12 最後に、荒川区のみどりの施策に対するご意見がありましたらご記入ください。(自由記入) 主な意見

区の施策全般について

- ・ みどりの施策を拡大してゆくことに大賛成です。(60代)
- ・ 軒先でお花を育てている家々がありますよね。例えば、お花の写真を撮って紹介するとかどうでしょう?あ、こんなところに小さなみどりがあったんだ、とかちょっと感動できそうです。みどりについては、見識のある都市計画の視点が必要だと思います。単に支援するだけではなく、どのようにしたいのかをコスト管理の視点だけではなく、美的なアーティスティックな視点を取り入れて方向づけてほしいです。大上段に構えなくても、個々の住民ができることをすることで、少しずつ美観が保たれると考えます。もちろん、今ある公園や学校や神社のみどりは保護することが前提です。(50代)

- ・ 荒川区は緑の量が比較的多いと思います。皆様のご尽力のおかげだと感謝しております。これからもよろしくお願いします。(40代)
- ・ 現状に不満を感じたことはありません。尾久の原公園や荒川自然公園といった、都内では規模の大きいみどり豊かなスポットがあり、また都電沿いのバラが町中にも自然の美しさを添えており、良好な状況だと思います。住宅地にはあまりみどりが多くはないと思いますが、害虫の被害等を考慮すると、公園や神社のような場所に豊かな緑がある現状が好ましいのではないかと思います。(30代)
- ・ 今あるみどりを大事にしていけばいいと思う。(不明)
- ・ 荒川区に住んでよかったと思う一つの理由がみどりの多さです。もっとみどりが増えたら人々の息抜きの場が増えたり CO2 削減に貢献できるなどいい事づくめだし、子どもたちも1番身近な生命を育てるという経験になるので学校のみどりも増えたらいいなと思います。(40代)

区の施策・ボランティア活動のPR等について

- ・ 周知する広報が不十分で、取り組みが十分に区民に知られていないと思う。(60代)
- ・ みどりに関する活動は区報等でしか知る機会が少ないので公共の場などを利用して情報を開示したり、今はコロナ禍で難しいと思うが老若男女問わず参加できるイベントを企画するのはどうか。(40代)
- ・ 区民がボランティア活動を”継続的に”行うには、飲み物や区内で利用できる数百円分の商品券など、ほんのちょっとしたことでいいので、インセンティブが必要だと思います。”ボランティア活動=無償”を当たり前の前提にしてしまうと、普通はなかなか継続的に続けるのは無理です。継続する区民が増えれば、顔の見える関係性が醸成され、災害時等の有事の際にも必ず活かされてきます。(40代)
- ・ 都内の他区と比較すると、荒川区は広い公園やみどりの量も多いと感じます。しかし、他区からも多くの人を訪れるような公園や庭園があるイメージがあまりないので、『荒川区のみどりといえばコレ!』と言えるようなシンボルを創り上げることができると、もっと区全体が盛り上がる気がします。私の勉強不足で恥ずかしいですが、区がみどりに関わるボランティア活動を支援する事業を行っていることは、きちんと存じ上げませんでした。誰でも参加できるようなハードルの低さかどうかは大事ですが、もっと活動の周知PRがなされると、興味関心を持つ区民が増えると思います。(40代)

街並みに関することについて

- ・ 古い家の建て替えが多くて、緑が減っていった。(70代)
- ・ 汐入地区が住まいですので、緑に恵まれ、のんびり散策を楽しむ事が出来ます。林の様に樹木が繁る場所も有ると良いのですが場所の確保、防犯の問題、共に難しいでしょうか。スポーツセンター周囲の街路樹が淡いソメイヨシノ(たぶん)から濃いピンクの桜・陽光になったのは大変残念です。春を告げる荒川区の桜の名所がひとつ消えてしまいました。歩道拡張工事後は新たなソメイヨシノを植えて、樹木が育つのを楽しみたかったです。(60代)
- ・ 尾久橋通り、明治通り、尾竹橋通りなど、幹線道路の植栽から強化、整備してほしい。(40代)
- ・ 荒川区は工場や商業が多いので、その周りに緑があると見た目も変わると思います。やはり工場や商業地等が丸見えだと、景色的にあまり綺麗ではないと思います。(40代)
- ・ 純粋に緑と言えば猿江恩賜公園などのような緑を想定しますが場所の問題もあり、森のようなイメージを持つことはできないのが現状です。街路樹などは都との兼ね合いもあるでしょうし、道路の植栽は管理や広さなど限りがあります。ネーミング募集の際に「ゆいの森」に一票を投じたのも森が欲しかったからです。これから森のような緑が望めないなら、住宅地に緑を増やされるのはどうでしょうか。(60代)
- ・ 街路樹の名前を冠した通りを作って欲しい。例えばカツラは秋になるととても良い香りがします。カツラの香りの通りや、四季に美しいモミジの通りなど。また咲く時期の違う桜の植栽を増やして欲しい。(60代)
- ・ 日暮里駅前の花壇はいつもきれいな花が咲いていて通るのが楽しみです。花や緑があると心が安らぎます。今後も道端など含めて、緑や花をお願いしたく、よろしく願い致します。いつも有難うございます。(30代)
- ・ 緑を増やそうとして、街路樹や植え込みにより道が狭くなるのは避けてほしい。(20代)
- ・ 区民や区外から訪れる方が休めるような緑のある空間が増えるといいと思います。個人の植木鉢や植木が道路にはみ出したり道路の植え込みに置いたり植えたりするのは取り締まるべきだと思います。(50代)

公園・施設等に関することについて

- ・ 荒川公園の改修が行われていますが、できれば温室を付加して蘭などが見られるようにしていただきたかったのですが、温室なしでも業者の出前を行って、季節の花苗の即売会を行っていただければと思います。(70代)
- ・ 小さな公園ではなく、広い公園づくりを検討して頂きたい。土地確保に工夫を期待したい。(60代)
- ・ 自然を感じられる場所を、子どもたちに提供してほしい。(40代)

- ・子育てしやすい地域はとても魅力的なところだと思います。隅田川沿いにはあらかわ遊園地、大きな公園と様々な施設もあります。是非より魅力的な地域にしていければうれしいです。(40代)
- ・尾久図書館周囲が新しくなって、花壇も整備されていて綺麗。綺麗な状態が保たれることを期待しています。(30代)
- ・荒川区内は極めて緑が少ない、緑に関して魅力が少ないと感じています。荒川自然公園、区役所前公園など、ある程度、規模がある公園でも確固としたコンセプトを見出す事ができずやはりいまひとつ魅力がありません。豊島区では魅力に乏しかった公園を再構築して多くの人を集めることに成功していますが、同じような取り組みはできないのでしょうか?(50代)
- ・宮前公園が新設されましたがペットとのスペースが共有されています。ペット犬に恐怖を感じます。ドッグランのスペースと人とのスペースを明確に区別していただきたい。(60代)
- ・都心区には江戸時代からの遺産を基礎とした公園があり、緑が多い。荒川区は緑被率は23区内で低いのではないか。運動場、スポーツ施設その他広場などを作るとき、将来成長する樹木を植えるべきだと思う。荒川区はバラの町として知られるようになり、家庭でも壇で花を育てる人が多い。問題なのは古い土の処分である。再生材を使っても限界がある。古い土の処分、再生処理について、区の先駆的な活動を期待する。(70代)
- ・荒川区は自然公園を始め、みどりの多い場所がたくさんあると感じています。子どもはたくさん自然に触れて育てて欲しいと思っているので、ひろば館やふれあい館などを通じて、子どもたちが気軽に参加できるようなイベントであると、小さな子がいても参加しやすいなと思います。(30代)
- ・荒川区は小さいながらも公園はたくさんあり、みどりに触れる機会は多いと感じています。ただこのみどりが好きかと聞かれると、特にどこも印象はなく、それが残念です。(30代)

イベントの開催について

- ・以前、年2回程度、荒川区役所前の公園で、緑の交換会があったが、コロナのせいか、無くなってしまった。不要なもしくはわけてあげたい人と、欲しい人と、どちらのニーズにもあって、良い機会だったと思う。ぜひ再開して欲しい。(50代)
- ・エコセンターの講座を利用しています。もっといろいろな花木の育て方など増やしてほしい。また、花ちゃんネットワークも今年は開催されず残念でした。花木の交換制度は素晴らしいですから、ぜひ続けていって欲しいです。あと、私は自宅の花壇(道路に面している)で花木を育てていますが、もちろん自己満足でもありますが、道行く人たちにも楽しんでもらえていると思っています。花苗などをもらえると嬉しいと考えています。(70代)

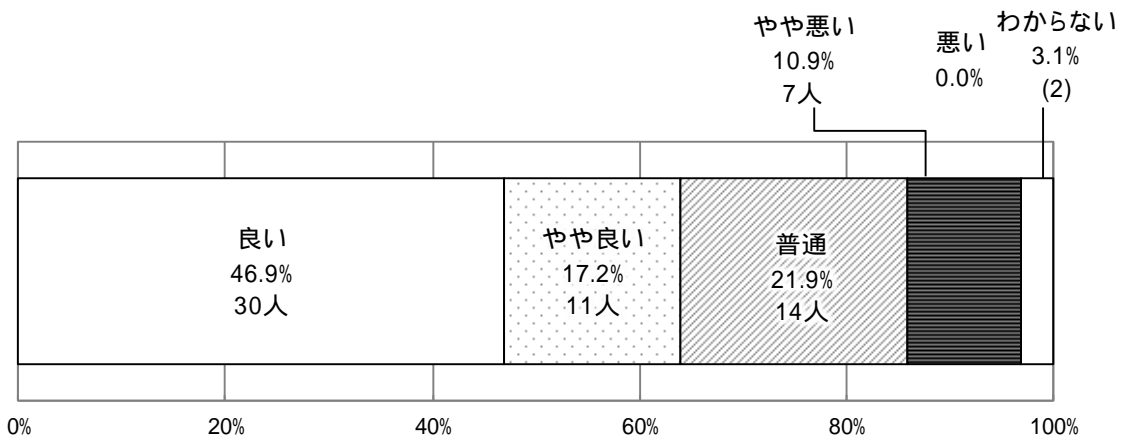
- ・ 子ども向けの自然講座などがあると嬉しいです。春はお花の観察会や押し花作り、夏は虫取り、秋はどんぐりや松ぼっくりなどを使った工作、冬は植物の冬越しの様子の観察会など。以前、足立区農業公園に行った際にこのような幼児～児童対象の自然教室のようなイベントがあることを知って、ぜひ荒川区内の公園でもこのようなイベントを企画してもらえたら嬉しいです。(20代)
- ・ 親子で年間通して参加できる講座を希望します。(40代)

職員対応・接遇について

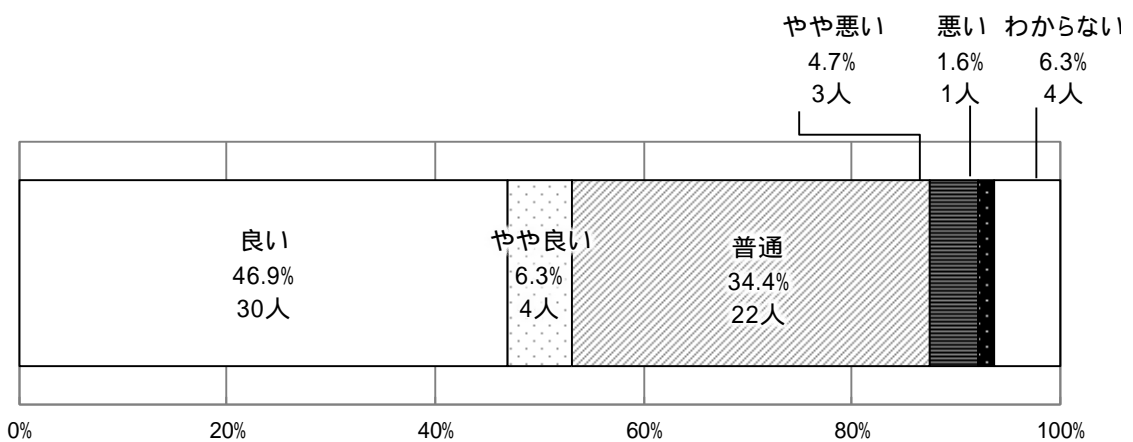
荒川区では、区民の皆さまに親しまれ、満足いただける職員対応・接遇マナーの向上を目指しております。そのため、皆さまから見た職員への印象等を把握し、より良い職員対応を目指して改善していくとともに、今後の職員の人材育成を適正に行うため、今回、アンケート調査を実施いたします。

問1 区役所など区施設において、職員の窓口等での対応について印象はいかがですか。

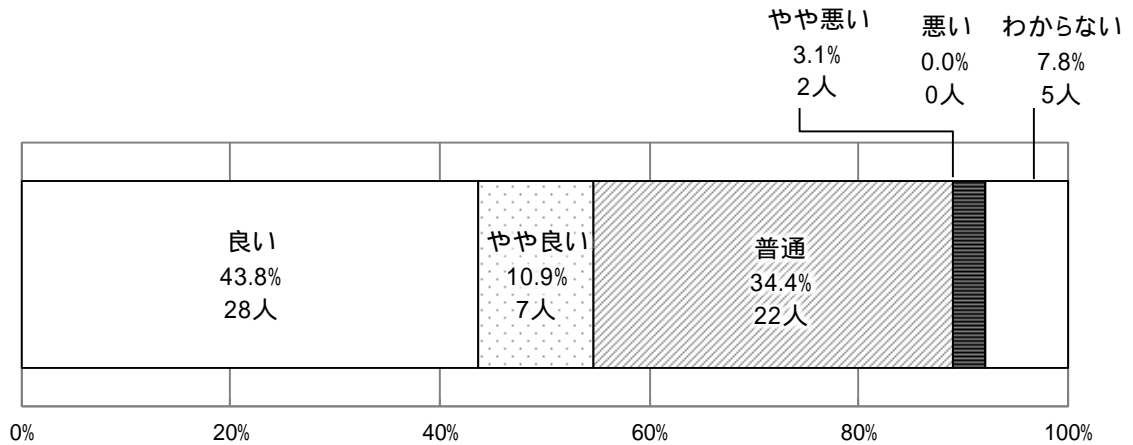
n=64



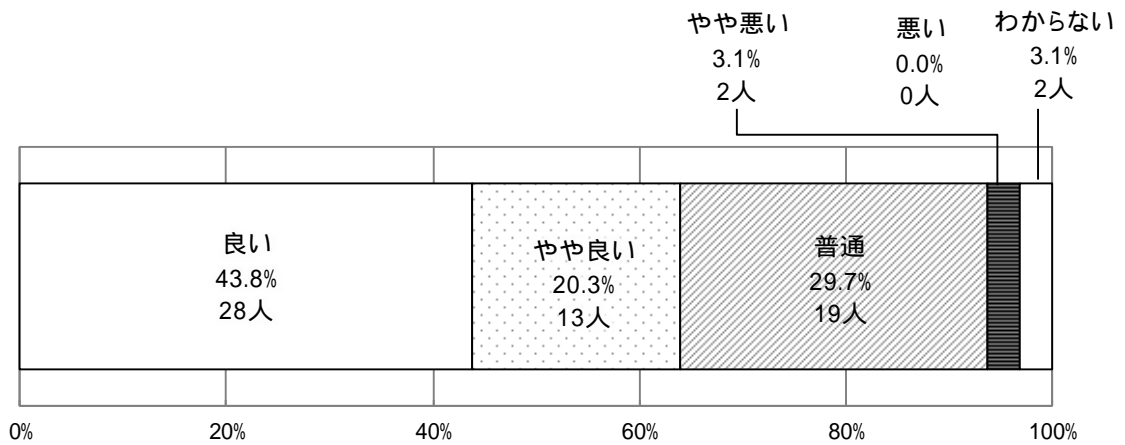
問2-1 窓口等での、職員からの声かけ・あいさつはいかがですか。 n=64



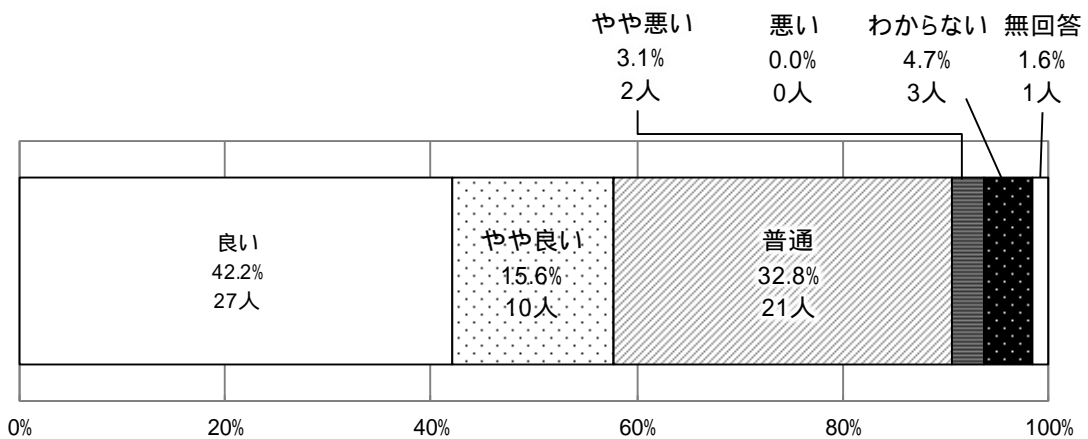
問 2-2 窓口等での、職員の身だしなみ・服装はいかがですか。n=64



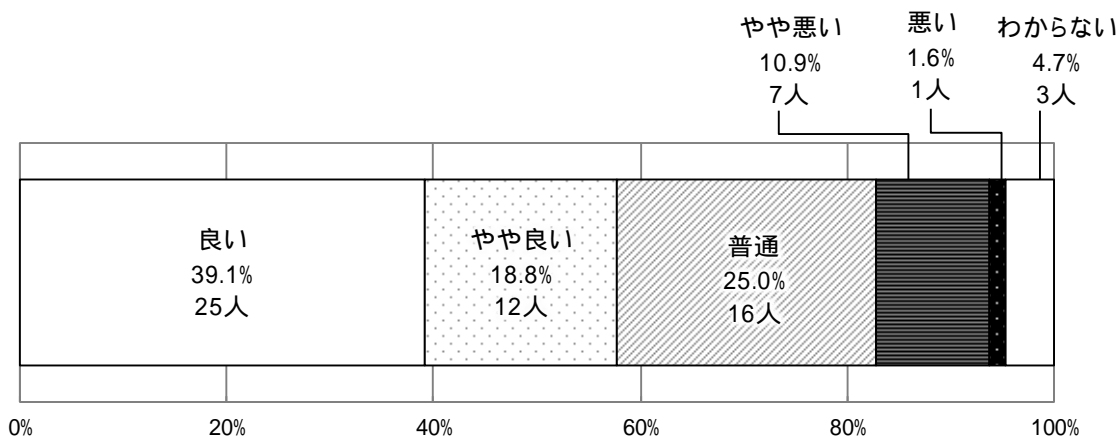
問 2-3 窓口等での、職員の話す姿勢・態度はいかがですか。n=64



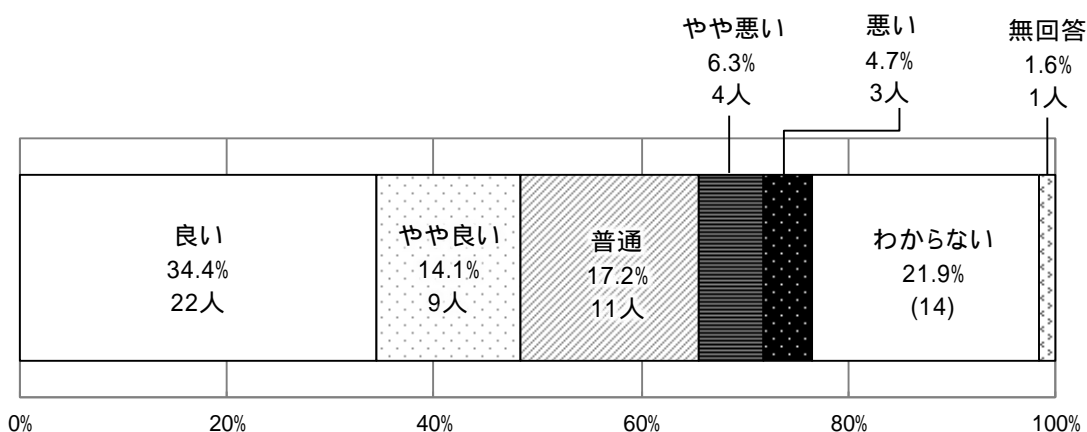
問 2-4 窓口等での、職員の言葉づかいはいかがですか。n=64



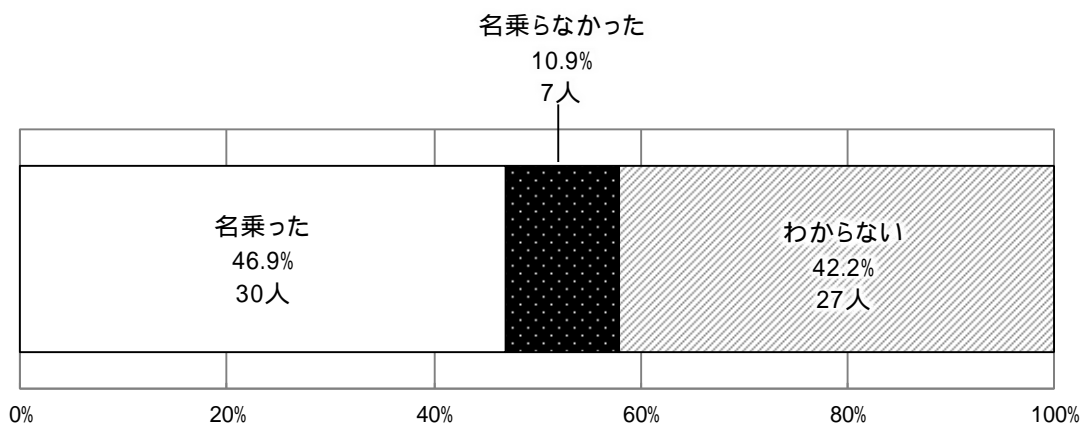
問 2-5 窓口等での、職員の説明のわかりやすさはいかがですか。n=64



問 3 職員の電話応対について印象はいかがですか。n=64

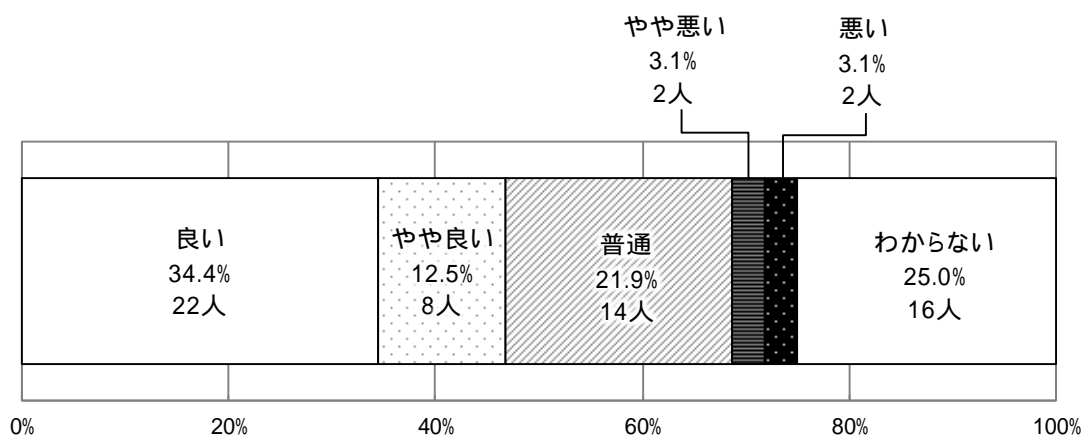


問 4-1 電話応対について、職員は所属と名前を名乗りますか。n=64

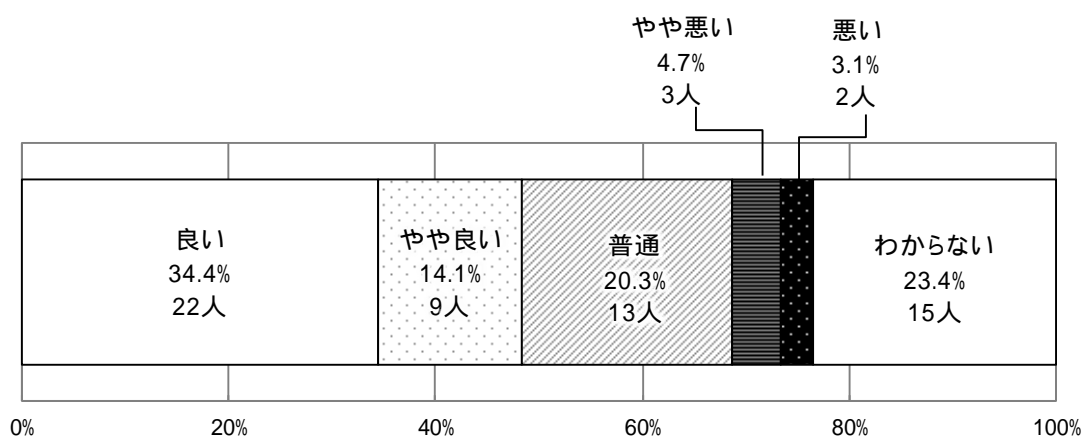


問 4-2 電話対応での、職員の電話マナー(あいさつ、先に切らない等)はいかがですか。

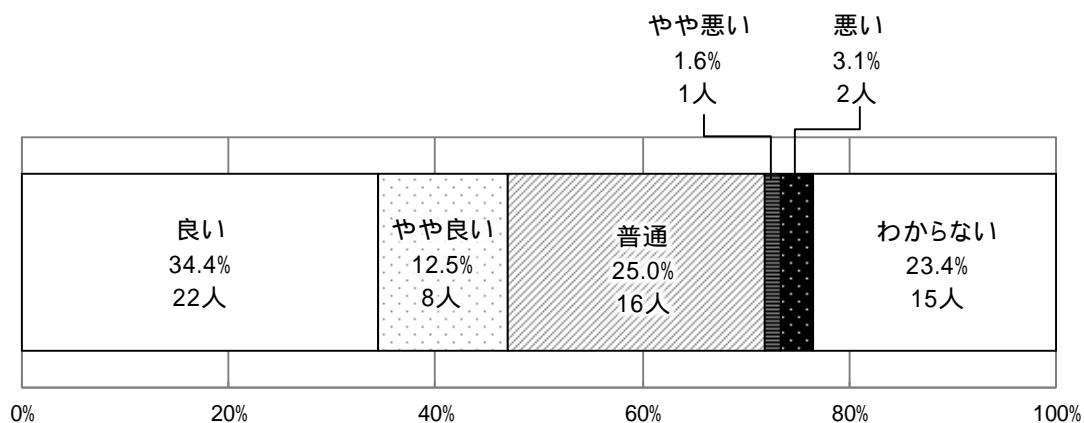
n=64



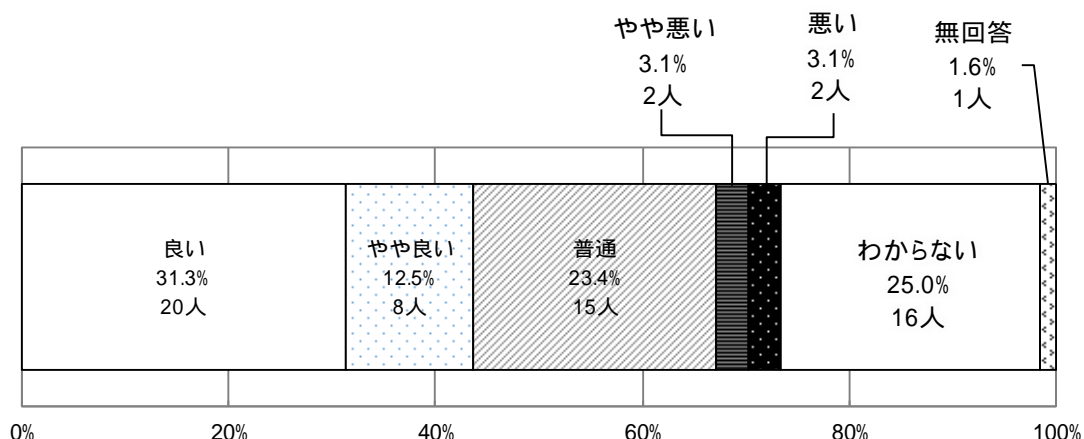
問 4-3 電話対応での、職員の話す姿勢はいかがですか。n=64



問 4-4 電話対応での、職員の言葉づかいはいかがですか。n=64



問 4-5 電話対応での、職員の説明のわかりやすさはいかがですか。n=64



問 5 職員対応・接遇について、ご意見等ございましたら記入ください。(自由記入)

主な意見

良い

- ・ いつもどこの窓口でも本当に気持ちの良い接遇をしていただいております。気持ちよく区役所に行くことができとても感謝しています。荒川区の魅力の一つです。(60代)
- ・ 荒川区の職員の方は皆様が親切な対応をして下さっていると思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。(40代)
- ・ 電話をしたことはなかったのでわかりませんでした。窓口での対応は概ね丁寧だと感じます。(20代)
- ・ コロナ対策などでお忙しい中、親切丁寧に対応をしてくださっていると思います。大変でしょうがこれからもよろしくお願い致します。(50代)
- ・ 子育ての相談でよく電話させていただいています。すごく親身に相談してくれて助かっています。(40代)
- ・ 全体的に丁寧な印象です。(30代)
- ・ 基本的に荒川区役所は対応が良いと思います。時たま稀な方も居ますが、どの方も比較的丁寧で親切です。いつも有難うございます。(40代)
- ・ 利用するのがひろば館しかないのも、そこでの対応しか分かりませんが、みなさん子どものことをよくみてくださり、気づいてくれるので、安心できますし、子育てのちょっとした悩みなども相談できるので、とても助かっています。(30代)
- ・ いろんな課に問い合わせた経験はありますが、どちらの課の方々もみなさんととても親切にお答えくださり、不快な思いをしたことはありません。(30代)
- ・ 目立って感じ悪い方もおらず、皆さん落ち着いて対応していらっしゃると感じました。(30代)

良くない

- ・ 何年前に来庁した際、8:30 を過ぎていましたが職員の方が朝礼中だったので、戸惑いました。(50代)
- ・ 代表電話にかけた時、内線に繋ぐ際の対応が悪かったことがあります。忙しいのはわかりますが、もう少しゆっくり話して丁寧に対応してもらいたいと思いました。(30代)
- ・ 人によるので、なんとも言えないが、以前、住民票を取りに行った際、番号札の係の若い男性が爪をいじりながら対応してきました。また、聞いたことにも、きちんと対応してもらえませんでした。あそこまで、ひどい対応をされたのは初めてだったので忘れられません。(40代)
- ・ 受付の時から対応は昔から悪いです。(40代)
- ・ 区職員と委託職員が混在しているところでは、お互いに責任転嫁しあい、納得のいく対応をしてもらえないことが度々。それはうちが担当じゃない、その担当者は今いない云々。(50代)
- ・ 保留中に保留状態にしない(職場の会話等が丸聞こえ)場合が複数回あって、気になりました。(50代)
- ・ 区役所には一度しか行ったことがありませんが、子育てで不安で引っ越してすぐ行った際に、パンフレットを渡して終わらせようとしているように感じました。またお手洗いを利用する際、ベビーカーごと入れる個室がなかなか空かず困りました。結局出てきたのは職員の方でした。区役所以外の他の施設において嫌な記憶はありません。(40代)

要望

- ・ 対応、接遇が丁寧すぎると思う。申告漏れなど区民の義務を果たせていない対象者や、日本語が不自由なことを理由に便宜をうけようとする対象者に対して、毅然とした態度で接して欲しい。(30代)
- ・ 待ち時間が長すぎるので、人材配置、対応方法等の検討をお願いします。(50代)
- ・ 待ち時間が長い時にどのような状況下のアナウンスがなかった。何人待っているかなどがわかると良いが難しいかな。(70代)
- ・ 知識のない方がいます。業務に関連する必要最低限の知識を得てほしいと思います。しかし、難しいところもあると思うので、電話ならわかるものからのコールバック、窓口ならば、手に負えないと思ったら、わかる人に代わるような対応をしてほしい。(60代)
- ・ 荒川区役所の職員の皆さまには、日頃から地域活動でお世話になっております。他区と比べてもとても懇切丁寧です。相談事に親身になってくださり、適切にご対応いただいております。一方で、職員の皆さまのメンタルヘルスを考えると、過度な要求をしてくるクレーマーに対しては、毅然とした態度でよいと思います。職員の皆さまと地域住民は、お互いがお互いを尊重しあう対等な立場が望ましいです。(40代)

- ・ 住民課では混雑している時に、番号で対応だが、時としてすごく待たされる時があった。そのような時には、どれくらいの時間待たなければならないかの一言があると安心できたと思った。役所内の職員の対応については、最近は改善されてきていると思っています。特に高齢者に対して解りやすく説明したりしてくれるので良いと思っています。(70代)
- ・ 窓口に行く機会は余りないが身内の話によると質問にも親切に対応してくれてるとの事。一方、電話対応は不快な思いはした事はないが、転送や待たされたりする事が多い印象。案内や用紙記入方法など、もう少しわかりやすいとお互いに効率的ではないかと思う。(40代)
- ・ 育児関連でよく区役所に電話で問い合わせをするが、毎回丁寧でわかりやすく対応してもらえてとても助かっています。ただ、電話窓口が1つだけで毎回担当部署に繋いでもらうのも手間なので、頻繁に問い合わせがある課には直通ダイヤルがあればもっと助かります。(30代)
- ・ とても親切で丁寧に対応している印象です。たまに待ち時間が長い等で高齢の男性が暴れたりしてるところに居合わせることがあるので、屈強な警備の方を入れて頂きたいです。職員さん達は下手な事言えないでしょうし、対応出来るような人員配置してほしいと思います。(40代)
- ・ 基本的に、決められている範囲の仕事以外は受け付けないと言った考えである。区民のためにチャレンジ精神を発揮してもらいたい。(60代)
- ・ 丁寧だけでなく、区民と同じ目線で会話することに努めてもらいたいと思います。(上から目線ではなく)(60代)
- ・ 対応は丁寧。柔軟に相談に乗ってくれるともっと良い。(40代)
- ・ 直接区役所へ行って、対応して貰う機会が少ないので、このアンケートには明確な答えは出せなかった。電話対応の印象は、所属・氏名を名乗り、感じが良かった。職員により、対応・接遇の評価は大きく変わる。良い職員に当たれば区の好感度は上がる。逆にいい加減な職員に対応されると、区全体の印象が悪くなる。職員一人一人が、区の代表、区の顔であるという自覚を持って対応して貰いたい。(70代)

場合による

- ・ 個人差が大きいとを感じる。子どもの関連の手続きをした際に、関連する手続きを合わせて教えてくれる方と、必要最低限の対応のみの方がいた。(20代)
- ・ 全体的に普通～やや悪いにしましたが、個人差がすごいイメージで、凄く素晴らしい人もいれば、そうでない人もいます。わからなくて質問したりしても、忙しいとかめんどくさいとか、態度や表情であからさまにわかる人に会ったこともあるので、いい人が薄れてしまうのが残念です。(30代)

- ・ 職員の方は、事務仕事をしながら接客（窓口対応）もするので大変かと思いますが、いつもありがとうございます。保育園入園について相談に行った際、同じことを聞いても職員によって回答が違い、混乱しました。決まっていなかったりわからなかったりすることは、自己判断で安易に回答せず、課内で確認を取ってから正確に回答してほしいです。また、親身になって相談に乗ってくださる職員とそうでない職員の差が激しいと感じました。なお、一階受付の事務の方の対応はテキパキしていてとてもありがたいです。（30代）
- ・ 人による差が大きいと感じます。（40代）
- ・ 自立支援医療について電話で問い合わせた時、窓口で手続きをした時は大変丁寧に対応していただきました。マンションの改修工事について問い合わせた時は、あてはまる制度がないせいかあまり親身ではなかった印象です。（30代）

その他

- ・ 電話での問い合わせは経験ありませんが、以前メールで問い合わせた際は、迅速でわかりやすい対応で助かりました。今回のアンケートの趣旨とは違うかも知れませんが、期日前投票の職員数を見直して欲しいです。曲がり角ごとにこちらですあちらですというだけの案内には、ほんとうにがっかりしました。予算の大小などで雇う人数は決まっているのかも知れませんが、せめて有意義な役割分担をお願いしたいです。（40代）
- ・ 子どもが都外の病院に入院した際の医療費の自己負担金の返還について問い合わせたところ、高額医療費になるので共済組合からの返金の確認がないと手続きできない、と言われたのだが、どういう仕組みになっているのかや、確認のための必要書類は何かなど、説明を受けても難しく、すぐには理解ができず困った。医療証が使えない都外の病院を受診して自己負担分を後日返金の手続きをする、という要件は割と多いのではないかと思うので、フローチャートのような図を用意してもらえたらわかりやすかったかな、と思う。また、実際に窓口に行かなくても郵送などで手続きが完了するシステムを作っていただけると非常にありがたい。（20代）
- ・ コロナ禍中ということもあって窓口ではなく電話相談する機会があったのですが、一個人の相談に対して時間を割くことが出来ないのか？対応で嫌な思いをしました。1．近所騒音に悩んでいた為、相談した際のこと。最初に対応した担当者は名前も名乗らず。またこちらの状況を詳しくヒアリングすることなく「どうにもならないと思います。」といった回答でした。ちなみに折返し電話があった際は別の担当者だったのですが、この方は最初から名前も名乗り、話も親身に訊いてくれました。担当者によって対応に随分、差があるなと感じました。2．自宅にネズミが出没するようになった際のこと。荒川区ホームページより閲覧できる対策資料「ネズミの上手な退治法」に一通り目を通した上で対策を講じるも駆除することができずにいたことから、より具体的な助言が欲しくて電話相談することにしました。やはり担当者から名乗ることはありませんでした。また

こちらの事情をヒアリングすることなく以下の回答を受けました。(1)餌を付けるタイプのネズミ捕りカゴを貸し出す。(2)ネズミ捕り用の粘着シート2枚を配布する。(3)対策資料を渡して説明する。それまでに自分なりに試行錯誤した経験則から(1)ネズミ捕りの貸し出しや(2)トラップ2枚配布だけではどうにもならない事はわかっていたため「それだけですか?」と尋ねると、「こちら(区役所)に来てください」「(書面について)最大限説明します」の一点張りでした。こちらからの具体的な事情を訊くことなく早々に「器具の貸し出し」から話が始まったことにまずはビックリしました。「最大限の説明」という言葉もよくわかりません。具体性に欠け、相談者(私)に対して納得が行く言葉には到底、思えませんでした。基本姿勢として、荒川区としてネズミ対策を本気でやる気があるなら、相談者個々の事情をまずはしっかり聞く体制が必要だと思います。電話対応と話しは逸脱しますが、ネズミ対策の理想は例えば世田谷区のように、相談があった家屋(空き家、事務所などは除く)に専門家を派遣。内外より簡単な侵入路チェックした上でアドバイス(実費は個人負担)をするなど、より具体的な施策が必要だと思います。(50代)

- ・ 窓口対応は経験がありますが、電話対応は経験がありませんので、電話対応の回答は「わからない」としました。対応全般については、丁寧だったと思いますし、特に問題はございません。(50代)
- ・ 区施設は荒川総合スポーツセンター、図書館は良く利用しますが、他の施設は必要に応じて。何だか慣れてないな...と感じる場面も有りますが、程々で、こんな感じ、大きな問題は無いだろうと思います。(60代)
- ・ 電話をかけることがないので、電話対応は不明だが、特に職員の対応に関しては問題ないものと思う。あまり服装が華美すぎず、喋りすぎず目立たない方が職員の対応としては良いのではと考えている。(60代)
- ・ 区役所申請窓口でのやりとり、健康診断受診時のやりとり、申請について電話での問い合わせをした際のやりとりを振り返って回答しました。複数のやりとりをまとめると回答の選択肢のレベルが下がります。各設問に、コメント入力できる欄があれば、この時はこうだった、と補足説明が書けていいと思います。(40代)
- ・ 全体的には良い印象を持っております。実際に窓口で相談に行くと、思っていたよりも親身になって話を聞いてくださったり、質問に答えてくださったり、一緒に解決策を探ろうと力になって頂いて、安心したことを覚えています。今後も困ったことや分からないことが出てきた際は、もっと相談してみよう、もっと頼ってみよう、という考え方にも変わりました。(他区での居住が長かったので)荒川区に越してくる前は、どうしても事務的で少し冷たい印象を持っていましたが、荒川区の職員の方々は寄り添う温かみを感じる気がします。とはいえ、もちろん時と場合にもよると思いますし、組織や仕組みが縦割りだな、単なる窓口業務に留まっているな、と感じたこともゼロではありません。

荒川区の職員の皆さまには、区民に寄り添う心強い存在であると共に、旧来のやり方にとらわれない新たなチャレンジを積極的に行い、新陳代謝のよい区政を推進して頂けると大変嬉しいなと期待しております。(40代)

- ・ 以前、幼児教育関係資料のことで担当の部署にお電話で問合せをさせていただきました。丁寧にご対応いただき折り返しご連絡いただくことになったのですが、お電話がありませんでした。私の電話番号の伝え間違いだったのかもしれませんが。(40代)

(3) あらかわ・Eモニター掲示板に投稿された主な意見要旨(一部抜粋)

掲示板のテーマ	設置期間	投稿数
フリーテーマ	令和3年5月28日～令和4年3月31日	478

1 孤立対策の強化を

投稿要旨	<p>介護保険制度(特定疾病を除く)や見守りネットワーク事業は、65歳以上を対象にしているが、60歳で定年を迎えた方や早期退職、リストラなどで再就職とならず社会から孤立する方が一定数存在する。地域活動や事業団体との協働で、福祉施策の間隙にある50歳から64歳までの孤立対策の強化となる政策の実現してほしい。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>対策強化に賛成する。地域の公園の花植え、草むしり、清掃活動など、手軽に社会貢献活動に参加できる機会を用意し、参加を呼び掛けることで、孤立を防げると同時に、社会の役に立っているという満足感・達成感も得られると思う。</p>

2 小学校の登下校見守り

投稿要旨	<p>シルバー人材センターの会員による小学校の登下校の見守りは、今後も継続してほしい。大人が見ているというだけで、子どもを狙った犯罪対策になっていると思う。他区と比べると、荒川区の見守りがある道での悪ふざけやいじめは少ないと感じる。また、死角の多い住宅街に子どもを狙った不審者が多いと感じるが、見回りの強化はされているか。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>自転車を降りて帯同している高齢の方もいるが、安心安全のための良い取り組みだと思う。区立保育園で、門のところで子どもの見守り、声掛けをしていただき大変助けられた。</p>

3 乳幼児健診について

投稿要旨	<p>乳幼児健診について、以前住んでいた自治体では、かかりつけ医で希望の健診日時をネット予約し、混雑もなく終了していたが、荒川区では指定された日時に保健所に行かなければならず、日時を変更する場合は電話連絡が必要なことに驚いた。かかりつけ医であれば子どもも慣れており、イヤイヤ期の健診でも親子とも負担が少ないのではないかと。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>委託医療機関での受診を可能にするなど柔軟に対応してもらえると、親子ともに安心する。個別健診と集団健診で、それぞれにメリット・デメリットがあると思うが、選択肢が増えることはいいことだと思う。</p> <p>荒川区の集団健診は、子どもの診断状況(発達等)によって、気軽に相談できるので安心。個別の医療機関の場合、別の医療機関等の相談施設へ出向く必要があり、少し気になる程度だと相談しにくいと感じる。また、かかりつけ医以外のセカンドオピニオンの役割もあるのではないかと。</p> <p>集団健診を実施している理由など、具体的にイメージできた。無料で相談やフォローをしてもらえるのは心強いが、事情がある場合には個別健診も可となると良いと思う。</p>

4 防災について

投稿要旨	<p>荒川コミュニティカレッジ主催の防災に関する講座を受講し、防災課による危機管理についての詳しい説明があり、理解しやすかった。できる備えや心構えは必要と思い、この企画は重要だと感じた。避難地図（水害版）を入手していたが、他の受講者にも配布されていたら、より理解しやすかったのでは。このほか、荒川区社会福祉協議会主催の講座など、色々聴いてみようと思っている。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>災害はいつ起こるか分からず、コロナ禍だからこそその対策を考え、机上だけでなく実地訓練も必要と思う。ぜひ、色々な層の区民が参加しやすい講座を開催してほしい。</p> <p>区内の電柱に、この地域がどの程度の浸水になるのかが記されているが、浸水の高さが視覚的にイメージできるよう、実際の上向きの矢印などをつけて危機意識を高めてほしい。</p>

5 三人乗りアシスト自転車の事故対策

投稿要旨	<p>荒川区内を平日、車の運転をしているが、3人乗りできるタイプのアシスト自転車を運転している人を見かける。子どもを2人乗せていると重量が重くなり、ブレーキ性能が落ちるようで、何回も事故を目撃している。交通安全に関する注意喚起をはじめ、運転講習会、使用登録など、荒川区として率先した対策をしてほしい。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>子どもを乗せていると、子どもと話して集中力が散漫になりがちになる。自転車も車両だという認識を持ってほしいと思う。荒川区内の自転車安全整備店で自転車を点検整備し、赤色TSマークを取得すると、荒川区オリジナル図書カードをもらえるという事業があるが、色々な切り口で安全推進の取り組みをお願いしたい。</p> <p>ぜひ、区議会で議論していただきたい。</p>

6 公園の衛生管理について

投稿要旨	<p>区内の公園で、たばこの吸い殻、空き缶、食品容器のポイ捨てが多い。保育園の園児も利用しているため、できる範囲でごみ拾いをしている。ポイ捨ては、放置せずすぐに片付けることが抑止となるため、区の清掃業務を見直し、頻繁に清掃を実施するようにしてほしい。</p>
	<p>[他のモニターからの投稿]</p> <p>公園内でのごみやたばこの吸い殻のポイ捨てのほか、ボール遊びで花が折れたり、鳩に餌をやる人がいたりする。また、道路にたばこの吸い殻が落ちていることもあり、社会的に荒んできているのかと心配になる。</p> <p>街の美化と治安向上は、関係性が大きいと思う。治安向上とたばこのポイ捨ての撲滅も進め、犯罪発生率の低下に取り組んでいる区もある。南千住汐入地域では、昨年からごみ拾いとジョギングを合わせた「プロギング」が行われている。私も参加しているが、着実に街がきれいになり、参加者・町会等との連携も深まっている。区の対策だけでなく、区民も様々な活動に参画し、取り組んでいくことが大切だと思う。</p>

3 庁舎見学

区立小学校の社会科見学の一環として、区役所の仕事に関心を深めてもらうことを目的に、区役所庁舎と区議会議場の案内と解説を行いました。

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言・蔓延防止措置の発令中は中止していました。

・庁舎見学実施状況

	見学月日	学 校 名	児童数
1	11月10日	第六瑞光小学校	24人
2	11月22日	尾久西小学校	63人
3	11月30日	第六日暮里小学校	33人
4	12月2日	瑞光小学校	88人
5	12月6日	汐入東小学校	92人
6	12月7日	第九峡田小学校	26人
7	12月14日	第七峡田小学校	48人
8	12月14日	第三峡田小学校	40人
9	12月15日	汐入小学校	120人
10	12月16日	第一日暮里小学校	30人
合計			564人

3 世論調査

(1) 調査の目的

荒川区政の各分野における区民の意向・要望などを把握し、今後の施策に反映させるための参考資料としています。

(詳細は、冊子「第46回荒川区政世論調査」参照)

(2) 調査の概要

調査の地域	荒川区全域
調査対象	荒川区に居住する満18歳以上の個人3,000人
調査対象の抽出法	住民基本台帳に基づく層化2段階無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送または電子申請による回収
調査期間	令和3年11月26日～12月31日
回収数(率)	1,356件(45.2%)

(3) 調査項目

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 居住と生活環境 | 6 環境問題 |
| 2 多様性の推進 | 7 喫煙マナー |
| 3 地域とのつながり・暮らし | 8 子どもの権利 |
| 4 防災対策 | 9 区政への関心と要望 |
| 5 生涯学習活動 | |

(4) 調査結果の概要(抜粋)

- ・ 図中の「n」は、その設問の回答者数を表しています。
- ・ 小数点第2位を四捨五入したため、回答率を合計しても100%にならないものもあります。
- ・ 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数としたため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがあります。
- ・ ライフステージは、以下の定義に従って区分しています。

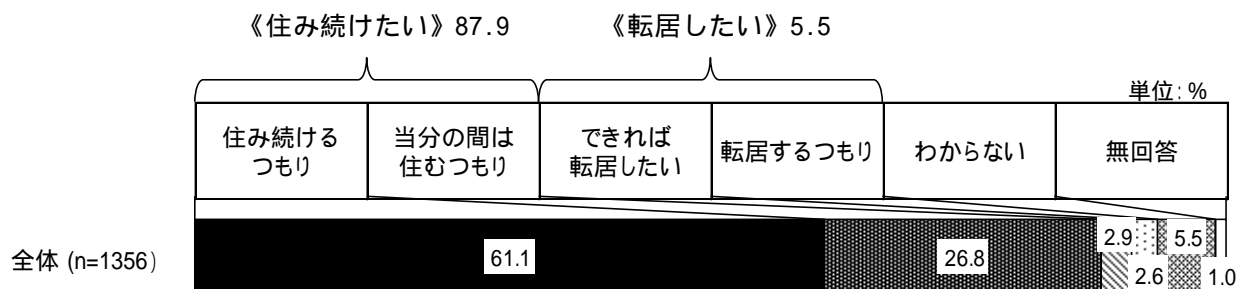
家族形成期	「39歳以下で同居している子どものいない夫婦」または「同居している一番上の子どもが小学校入学前」
家族成長前期	「同居している一番上の子どもが小・中学生」
家族成長後期	「同居している一番上の子どもが高校・大学生」
家族成熟期	「64歳以下で同居している一番上の子どもが学校卒業」
高齢期	「65歳以上で同居している一番上の子どもが学校卒業」または「65歳以上で同居している子どもはいない」
高齢期(一人暮らし)	「65歳以上で一人暮らし」
一人暮らし	「64歳以下で一人暮らし」

(5) 調査結果

1. 居住と生活環境 【継続調査項目】

設問：これからも荒川区にお住まいになりますか。（回答は1つ）

「住み続けるつもり」(61.1%)と「当分の間は住むつもり」(26.8%)を合わせた《住み続けたい》(87.9%)の割合が8割半ばを超え、高い割合を示している。

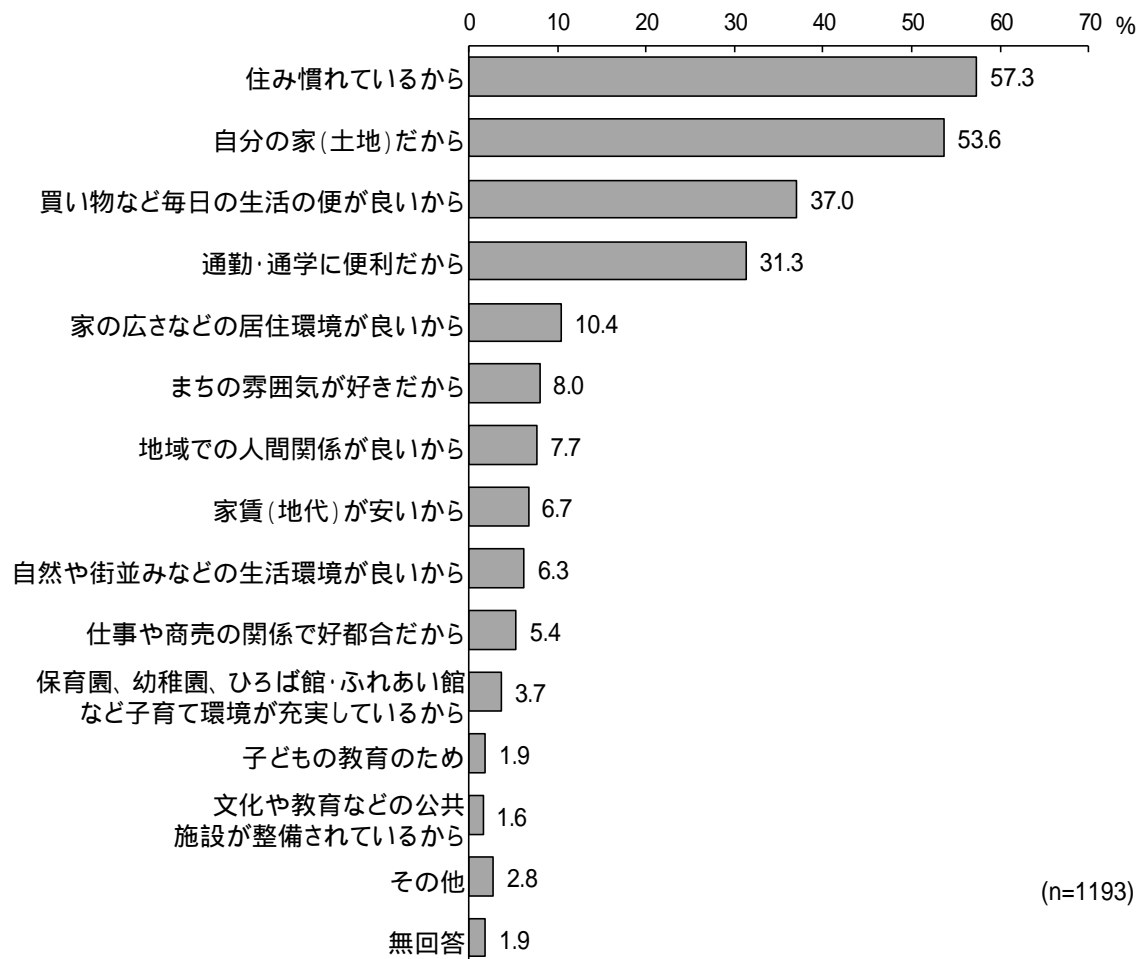


昨年度

住み続けるつもり	59.7	87.5
当分の間は住むつもり	27.8	
できれば転居したい	2.7	5.7
転居するつもり	3.0	

設問：《住み続けたいとお答えの方に》その主な理由は何ですか。（回答は3つまで）

「住み慣れているから」（57.3%）が5割半ばを超え最も高く、次いで「自分の家（土地）だから」（53.6%）、「買い物など毎日の生活の便が良いから」（37.0%）、「通勤・通学に便利だから」（31.3%）が比較的高くなっている。



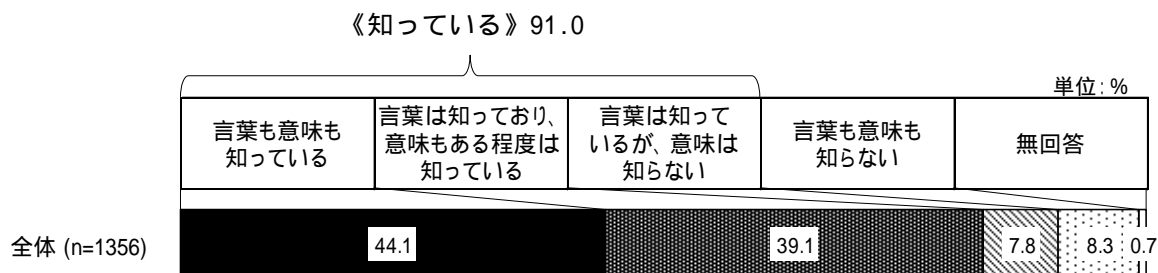
昨年度（上位5項目）

住み慣れているから	55.8
自分の家（土地）だから	51.7
買い物など毎日の生活の便が良いから	33.9
通勤・通学に便利だから	33.2
家の広さなどの居住環境が良いから	9.4

2. 多様性の推進 【各部依頼調査項目】

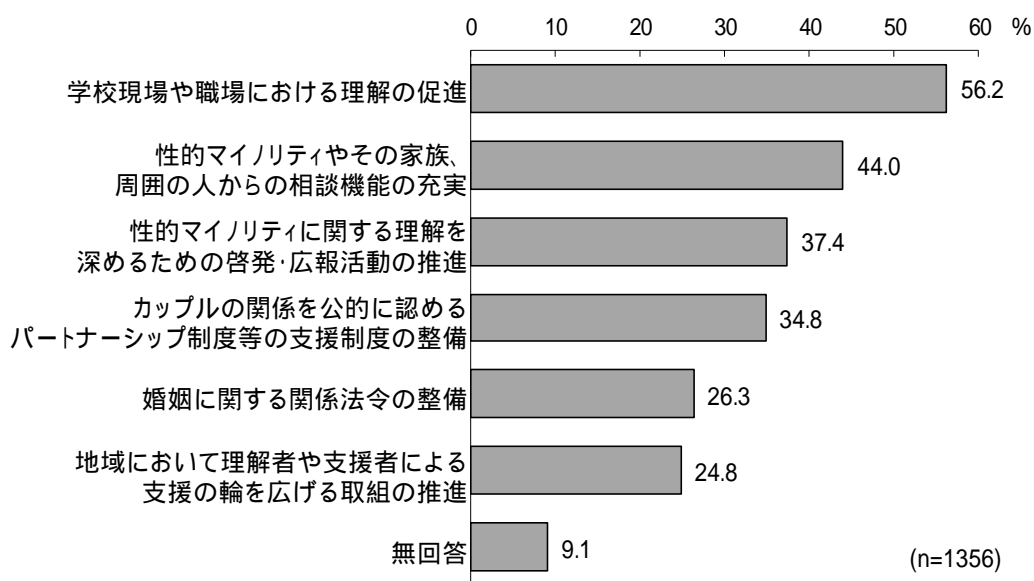
設問：性的マイノリティ（性的少数者）やLGBT（LGBTQ）という言葉とその意味を知っていますか。（回答は1つ）

「言葉も意味も知っている」（44.1%）、「言葉は知っており、意味もある程度は知っている」（39.1%）、「言葉は知っているが、意味は知らない」（7.8%）を合わせた《知っている》は9割強と大半を占めている。



設問：性的マイノリティ（性的少数者）への配慮・支援に関し、人権を尊重するためにどのような取組が必要だと考えますか。（回答は4つまで）

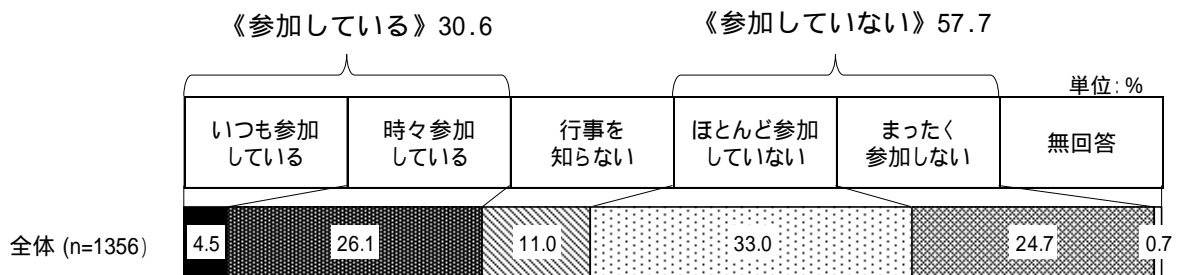
「学校現場や職場における理解の促進」（56.2%）が5割半ばを超え最も高く、「性的マイノリティやその家族、周囲の人からの相談機能の充実」（44.0%）、「性的マイノリティに関する理解を深めるための啓発・広報活動の推進」（37.4%）、「カップルの関係を公的に認めるパートナーシップ制度等の支援制度の整備」（34.8%）が比較的高くなっている。



3. 地域とのつながり・暮らし 【各部依頼調査項目】

設問：あなたは、地域の行事や活動に参加していますか。（回答は1つ）

「いつも参加している」（4.5%）と「時々参加している」（26.1%）を合わせた《参加している》（30.6%）は3割となっている。一方、「ほとんど参加していない」（33.0%）と「まったく参加しない」（24.7%）をあわせた、《参加していない》（57.7%）は5割半ばを超えている。



令和元年度調査

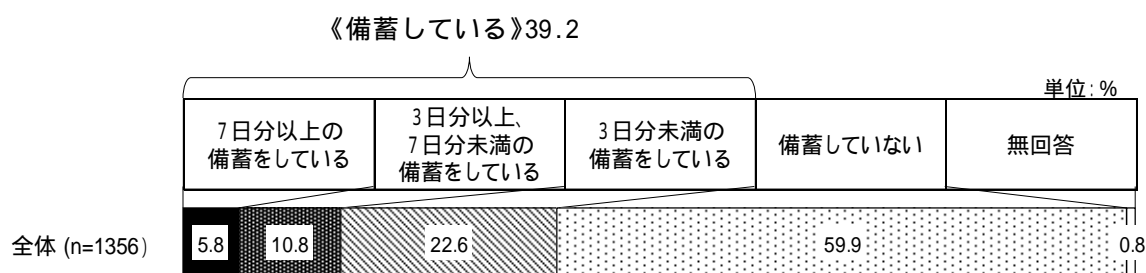
いつも参加している	6.5	38.3
時々参加している	31.8	
ほとんど参加していない	31.6	55.0
まったく参加しない	23.4	

4 . 防災対策 【各部依頼調査項目】

設問：トイレの平均回数は大人1日5回ですが、あなたの家庭では、災害用トイレ（携帯トイレ、簡易トイレ）を何日分備蓄していますか。（回答は1つ）

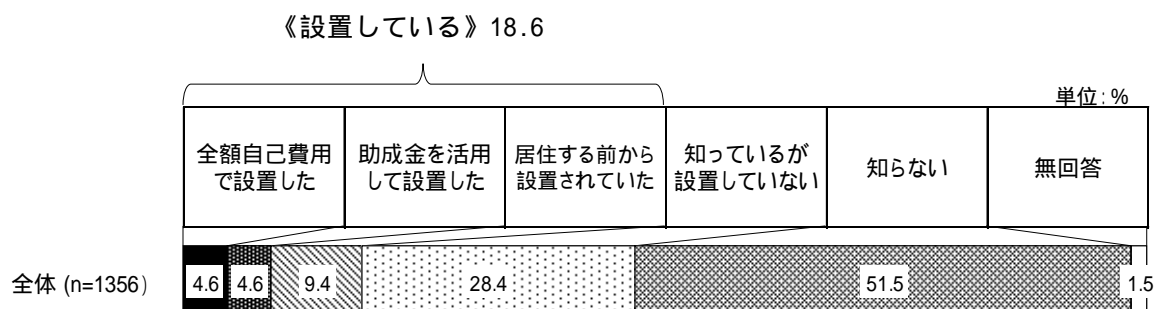
「備蓄していない」（59.9%）が6割弱で最も高く、次いで「3日分未満の備蓄をしている」（22.6%）、「3日以上、7日分未満の備蓄をしている」（10.8%）と続いている。

「7日以上以上の備蓄をしている」（5.8%）、「3日以上、7日分未満の備蓄をしている」（10.8%）と「3日分未満の備蓄をしている」（22.6%）を合わせた《備蓄をしている》（39.2%）の割合は4割弱となっている。



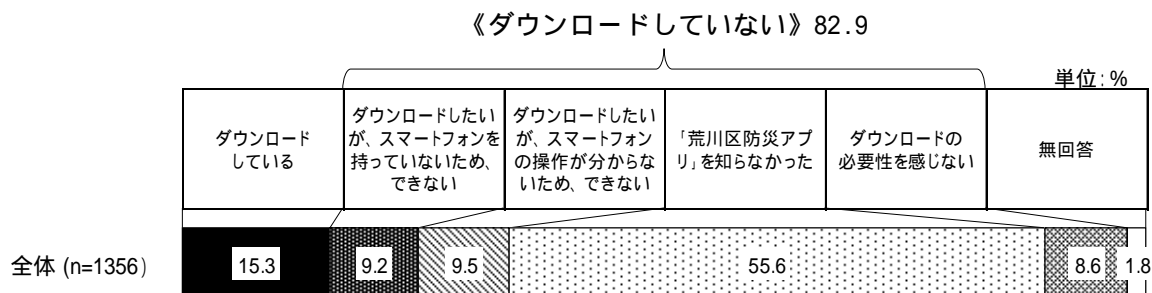
設問：地震発生時の通電火災を防ぐために、強い揺れを感知したときに電気を自動的に止める「感震ブレーカー」という装置の設置状況についてお答えください。（回答は1つ）

「全額自己費用で設置した」（4.6%）、「助成金を活用して設置した」（4.6%）と「居住する前から設置されていた」（9.4%）を合わせた《設置している》（18.6%）は2割近くである。一方、「知っているが設置していない」（28.4%）が3割近く、「知らない」（51.5%）が5割強となっている。



設問：「荒川区防災アプリ」をダウンロードしていますか。（回答は1つ）

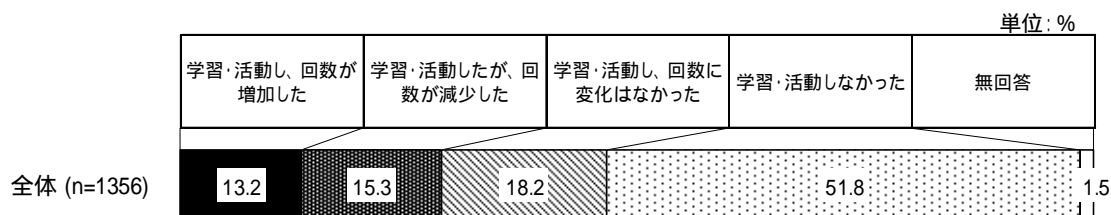
「ダウンロードしている」(15.3%)は1割半ばにとどまっている。「ダウンロードしたいが、スマートフォンを持っていないため、できない」(9.2%)、「ダウンロードしたいが、スマートフォンの操作が分からないため、できない」(9.5%)、「荒川区防災アプリ」を知らなかった」(55.6%)、「ダウンロードの必要性を感じない」(8.6%)を合わせた《ダウンロードしていない》(82.9%)は8割強となっている。



5 . 生涯学習活動 【各部依頼調査項目】

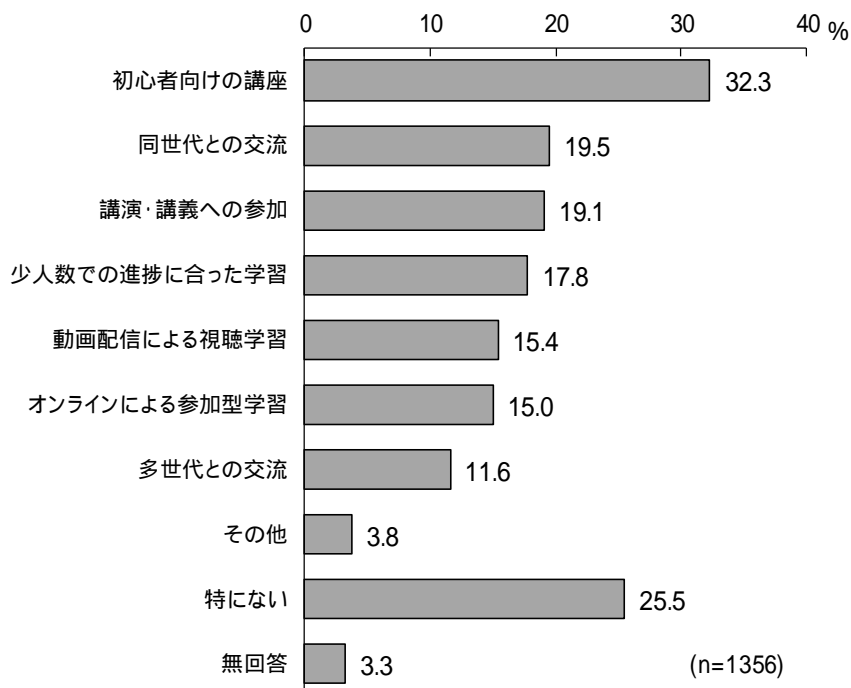
設問：あなたはこの1年間に学習・活動をしましたか。また、その回数に変化がありましたか。
 (回答は1つ)

「学習・活動しなかった」(51.8%)が5割強と最も高く、次いで「学習・活動し、回数に変化はなかった」(18.2%)が2割近く、「学習・活動したが、回数が減少した」(15.3%)が1割半ばとなっている。



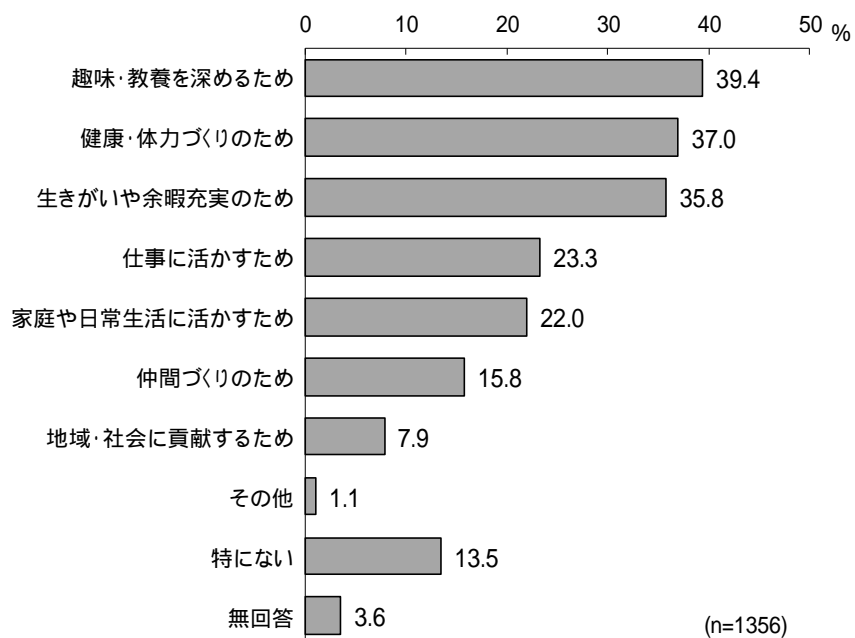
設問：あなたはどのような環境や機会があれば、学習・活動に参加してみたいと思いますか。
 (回答は3つまで)

学習・活動への参加動機について聞いたところ、「初心者向けの講座」(32.3%)が3割強と最も高く、次いで「同世代との交流」(19.5%)、「講演・講義への参加」(19.1%)が2割弱となっている。



設問：あなたが学習・活動を行う目的は何ですか。（回答は3つまで）

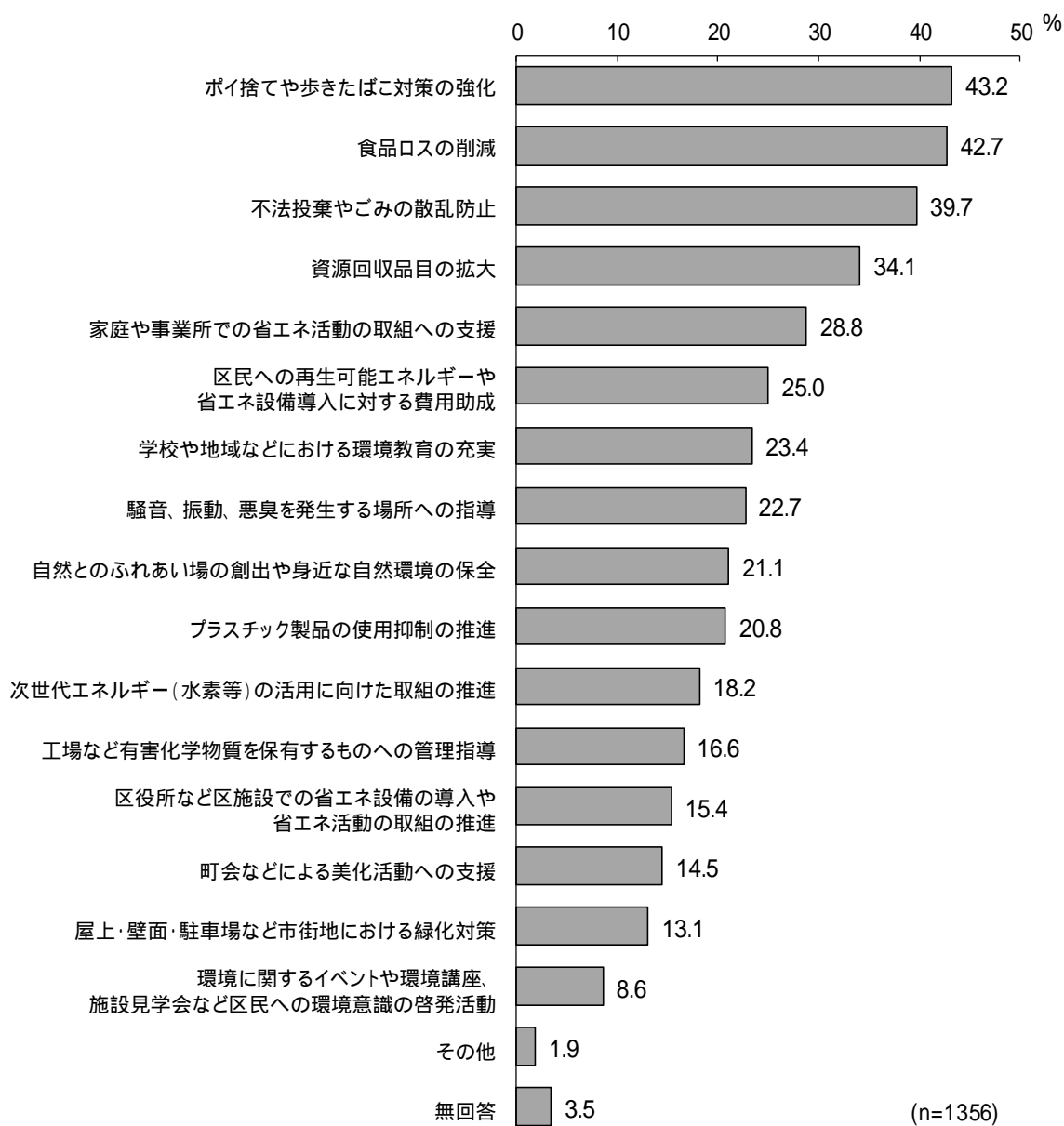
「趣味・教養を深めるため」(39.4%)が4割弱と最も高く、次いで「健康・体力づくりのため」(37.0%)が3割半ばを超え、「生きがいや余暇充実のため」(35.8%)が3割半ばとなっている。



6. 環境問題 【各部依頼調査項目】

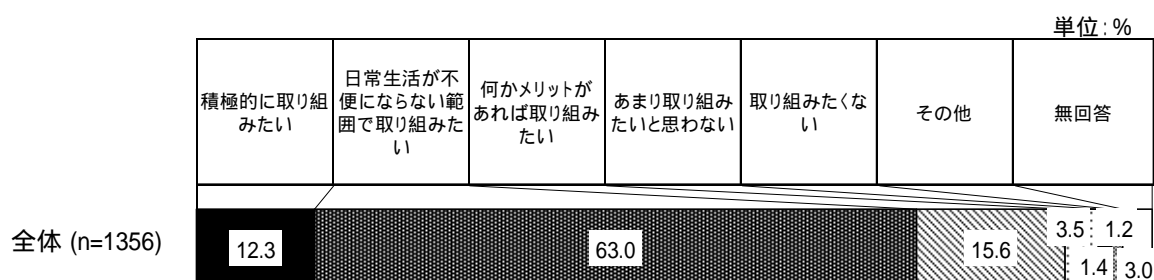
設問：あなたは、荒川区の環境対策として、どのような取組を充実・拡大していくのがよいと考えますか。（回答はいくつでも）

「ポイ捨てや歩きたばこ対策の強化」（43.2%）が4割半ば近くと最も高く、次いで「食品ロスの削減」（42.7%）が4割強、「不法投棄やごみの散乱防止」（39.7%）が4割弱となっている。



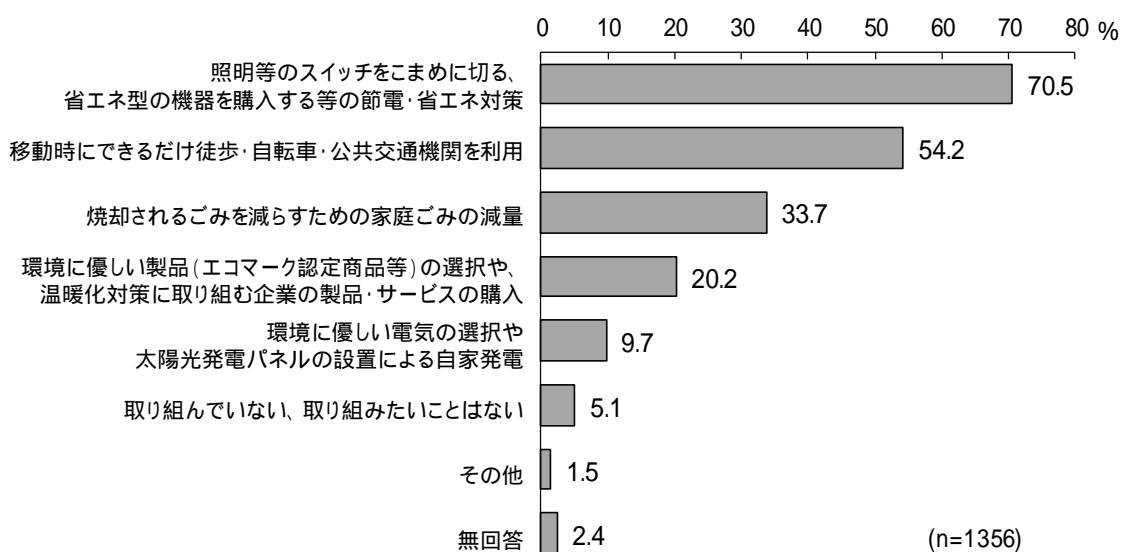
設問：「脱炭素社会」の実現に向けた各家庭での取組について、あなたの考えに最も近いものを次の中から一つお選びください。（回答は1つだけ）

「日常生活が不便にならない範囲で取り組みたい」（63.0%）が6割半ば近くと最も高く、次いで「何かメリットがあれば取り組みたい」（15.6%）が1割半ば、「積極的に取り組みたい」（12.3%）が1割強となっている。



設問：「脱炭素社会」の実現に向けて、あなたが日常生活の中で取り組んでいること、または今後取り組むことを検討していることは何ですか。（回答はいくつでも）

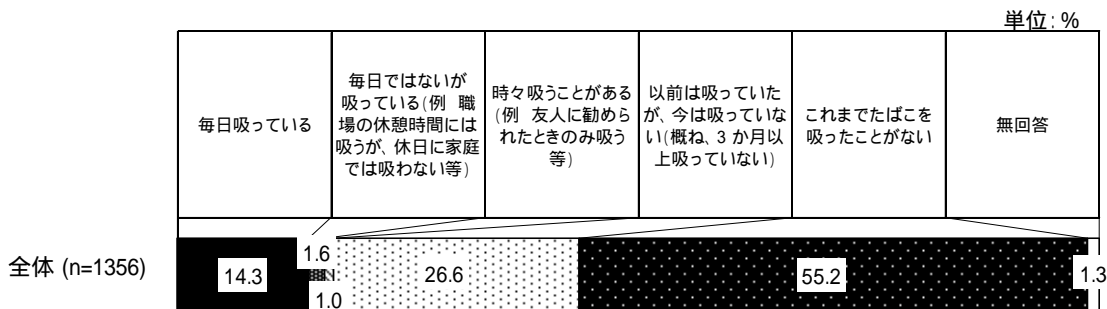
「照明等のスイッチをこまめに切る、省エネ型の機器を購入する等の節電・省エネ対策」（70.5%）が7割と最も高く、次いで「移動時にできるだけ徒歩・自転車・公共交通機関を利用」（54.2%）が5割半ば近く、「焼却されるごみを減らすための家庭ごみの減量」（33.7%）が3割半ば近くとなっている。



7. 喫煙マナー 【各部依頼調査項目】

設問：あなたは、たばこを吸いますか。（回答は1つだけ）

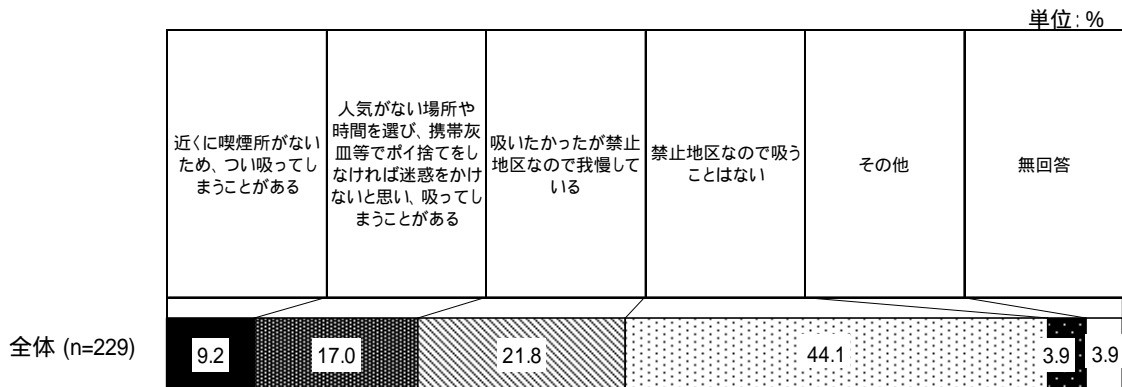
喫煙の有無について聞いたところ、「これまでたばこを吸ったことがない」(55.2%)が5割半ばと最も高く、次いで「以前は吸っていたが、今は吸っていない(概ね、3か月以上吸っていない)」(26.6%)が2割半ばを超え、「毎日吸っている」(14.3%)が1割半ば近くとなっている。



設問：《たばこを吸われる方に》

路上喫煙禁止地区におけるあなたの行動や考え方について、最も近いものを1つ選んでください。（回答は1つ）

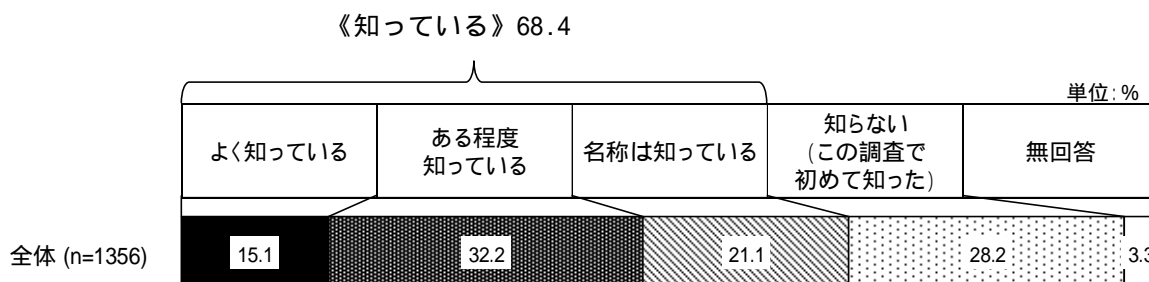
路上喫煙禁止地区における行動や考え方について聞いたところ、「禁止地区なので吸うことはない」(44.1%)が4割半ば近くと最も高く、次いで「吸いたかったが禁止地区なので我慢している」(21.8%)が2割強、「人気がない場所や時間を選び、携帯灰皿等でポイ捨てをしなければ迷惑をかけないと思い、吸ってしまうことがある」(17.0%)が1割半ばを超えている。



8 . 子どもの権利 【各部依頼調査項目】

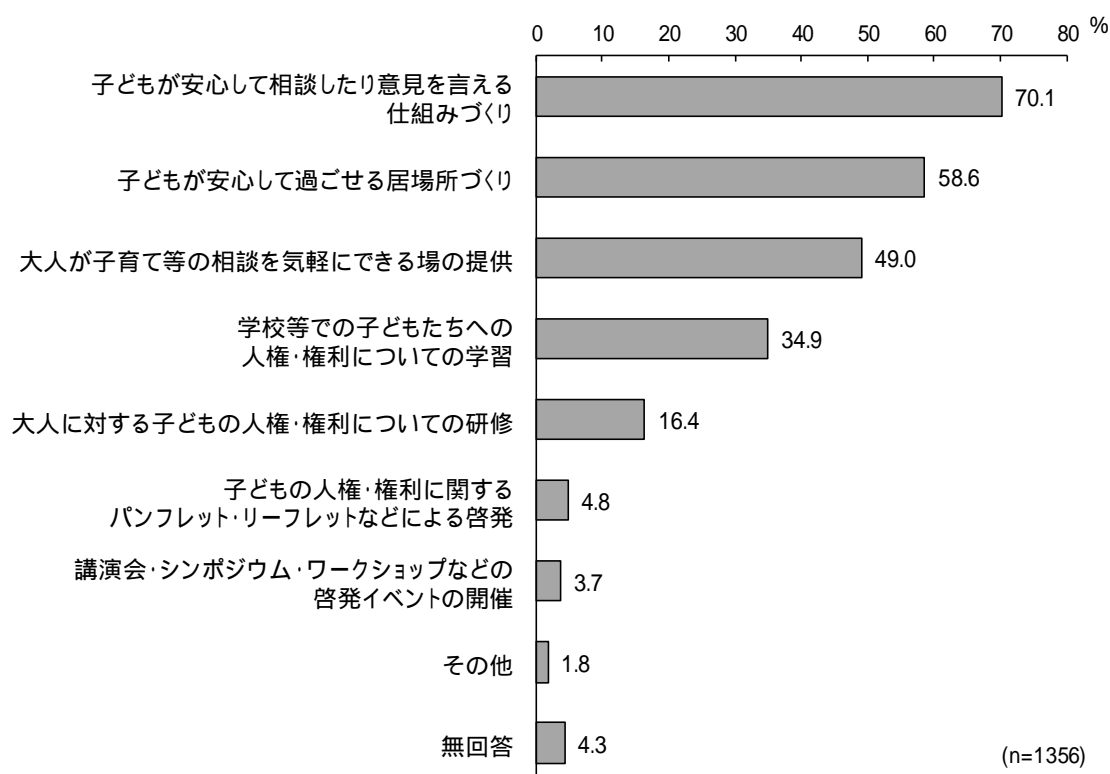
設問：あなたは「児童に関する権利条約（子どもの権利条約）4つの権利： 生きる権利 育つ権利 守られる権利 参加する権利」を知っていますか。（回答は1つだけ）

「よく知っている」(15.1%)「ある程度知っている」(32.2%)と「名称は知っている」(21.1%)を合わせた《知っている》(68.4%)は7割近くとなっている。一方、「知らない(この調査で初めて知った)」(28.2%)は3割近くを占めている。



設問：子どもの人権・権利を守るためには、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。（回答は3つまで）

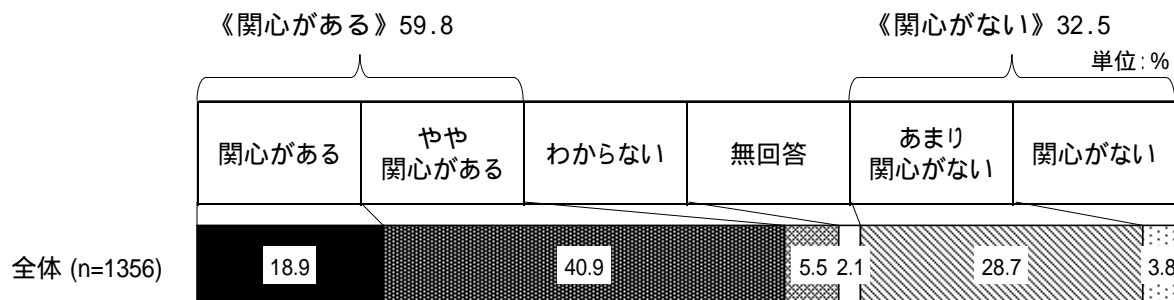
「子どもが安心して相談したり意見を言える仕組みづくり」(70.1%)が7割と最も高く、次いで「子どもが安心して過ごせる居場所づくり」(58.6%)、「大人が子育て等の相談を気軽にできる場の提供」(49.0%)が比較的高くなっている。



9. 区政への関心と要望 【継続調査項目】

設問：あなたは、区政にどの程度関心がありますか。（回答は1つ）

「関心がある」(18.9%)と「やや関心がある」(40.9%)を合わせた《関心がある》(59.8%)は6割弱となっており、一方、「あまり関心がない」(28.7%)と「関心がない」(3.8%)を合わせた《関心がない》(32.5%)は3割強で、《関心がある》との差は27.3ポイントとなっている。

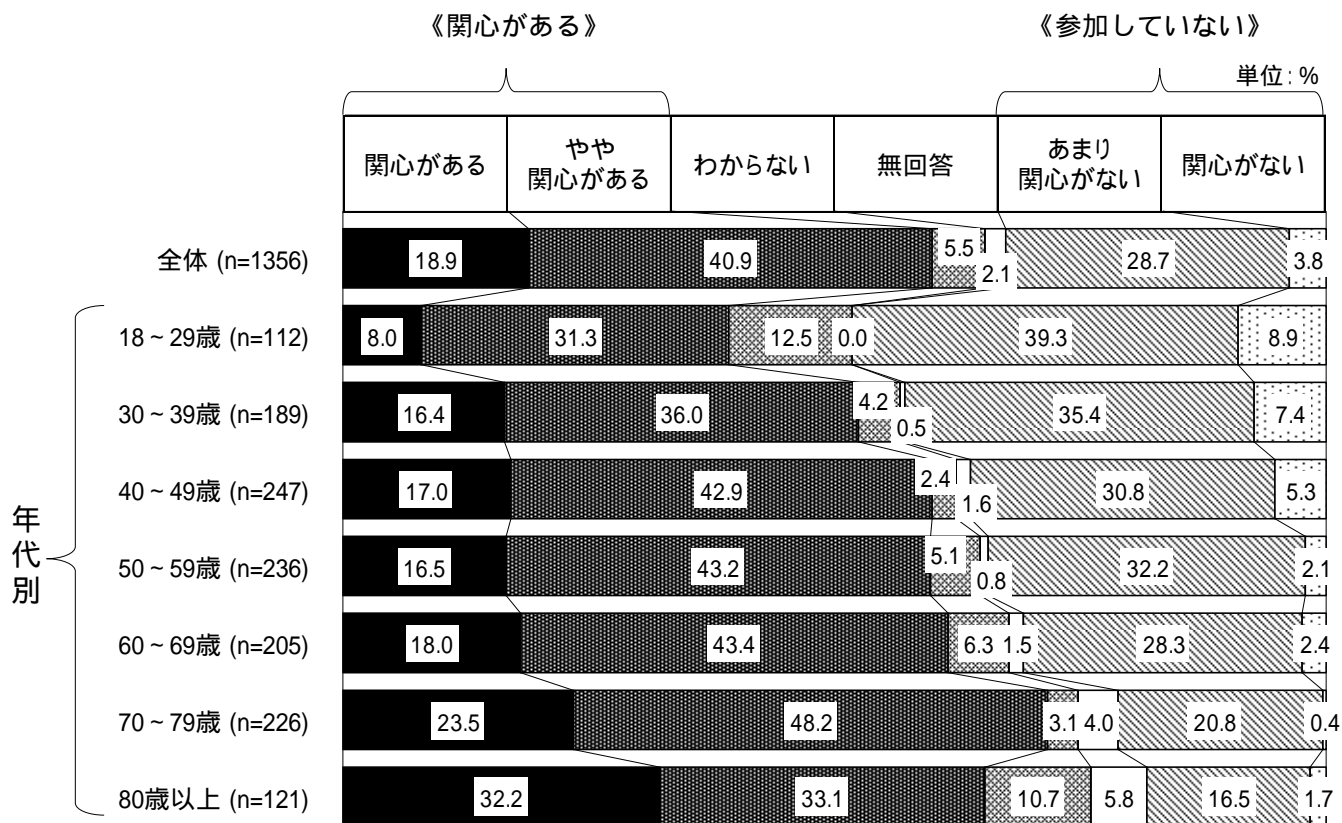


昨年度

関心がある	16.1	56.0
やや関心がある	39.9	
あまり関心がない	28.7	36.1
関心がない	7.4	

年代別でみると、《関心がある》では70～79歳（71.7%）が7割強で最も高く、次いで80歳以上（65.3%）が6割半ばとなっている。一方、《関心がない》では18～29歳（48.2%）の割合が高く、5割近くとなっている。

区政への関心 年代別



設問：区が行っている事業のうち、「今後、特に力を入れてほしいと思うもの」を5つ選んでください。

【過年度比較】

過去の結果と比較すると、「地震・水害などの防災対策」は令和元年度を除き、第1位となっている。また、「地域防犯の取組」、「高齢者福祉の充実」は順位に多少変化があるものの、常に上位に挙げられている。

単位：%

年度	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		第6位		第7位	
令和3年	地震・水害などの防災対策	64.0	地域防犯の取組	32.8	子どもの安全対策	29.2	高齢者福祉の充実	27.1	幼児・児童の子育て支援の充実	18.1	感染症対策の充実	17.4	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	17.0
令和2年	地震・水害などの防災対策	58.2	地域防犯の取組	31.2	感染症対策の充実	25.3	子どもの安全対策	24.7	高齢者福祉の充実	24.3	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.7	幼児・児童の子育て支援の充実	17.7
令和元年	高齢者福祉の充実	35.8	地震などの防災対策	34.7	幼児・児童の子育て支援の充実	23.9	子どもの安全対策	19.2	地域防犯の取組	19.0	学校教育の充実	18.1	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	17.3
平成30年	地震などの防災対策	37.6	高齢者福祉の充実	25.8	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	24.3	地域防犯の取組	23.9	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	23.3	幼児・児童の子育て支援の充実	21.6	道路・交通網の整備	19.5
平成29年	地震などの防災対策	31.0	高齢者福祉の充実	28.4	幼児・児童の子育て支援の充実	24.1	道路・交通網の整備	20.7	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	20.5	地域防犯の取組	20.1	公園の整備充実・緑化の推進/魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	19.3
平成28年	地震などの防災対策	37.0	高齢者福祉の充実	31.7	幼児・児童の子育て支援の充実	24.9	地域防犯の取組	22.2	子どもの安全対策	20.4	公園の整備充実・緑化の推進	19.6	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.0
平成27年	地震などの防災対策	31.8	高齢者福祉の充実	31.4	幼児・児童の子育て支援の充実	23.5	子どもの安全対策	21.9	地域防犯の取組	21.7	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.4	学校教育の充実	18.4
平成26年	地震などの防災対策	40.9	高齢者福祉の充実	35.7	幼児・児童の子育て支援の充実	25.3	地域防犯の取組	21.8	学校教育の充実/子どもの安全対策			18.2	公園の整備充実・緑化推進	18.1
平成25年	地震などの防災対策	38.6	高齢者福祉の充実	31.6	地域防犯への取組	24.3	幼児・児童の子育て支援の充実	21.8	子どもの安全対策/公園の整備充実・緑化推進			19.0	学校教育の充実	18.9
平成24年	地震などの防災対策	37.3	高齢者福祉対策	29.3	地域防犯への取組	21.0	幼児・児童の子育て支援対策	19.3	子どもの安全対策	18.3	学校教育の充実	18.0	公園の整備充実・緑化対策	15.3

ライフステージ別にみると、「地震・水害などの防災対策」(全体1位)はいずれの段階でも第1位に挙げられている。また、「感染症対策の充実」(全体6位)は家族形成期、家族成長前期では上位に挙げられていない。

今後、区に力を入れてほしい事業(上位7位) ライフステージ別

単位: %

区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
全体	地震・水害などの防災対策 64.0	地域防犯の取組 32.8	子どもの安全対策 29.2	高齢者福祉の充実 27.1	幼児・児童の子育て支援の充実 18.1	感染症対策の充実 17.4	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実 17.0
家族形成期	地震・水害などの防災対策 61.8	子どもの安全対策 48.5	幼児・児童の子育て支援の充実 47.3	地域防犯の取組 32.7	学校教育の充実 25.5	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実 19.4	公園の整備充実・緑化の推進 18.2
家族成長前期	地震・水害などの防災対策 56.8	子どもの安全対策 52.3	学校教育の充実 37.8	地域防犯の取組 31.5	幼児・児童の子育て支援の充実 30.6	道路・交通網の整備 20.7	公園の整備充実・緑化の推進 16.2
家族成長後期	地震・水害などの防災対策 64.2	子どもの安全対策 39.6	地域防犯の取組 36.8	高齢者福祉の充実 24.5	感染症対策の充実 17.9	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実 16.0	幼児・児童の子育て支援の充実 14.2
家族成熟期	地震・水害などの防災対策 74.1	地域防犯の取組 42.0	子どもの安全対策 25.9	高齢者福祉の充実 24.7	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実 23.5	感染症対策の充実 18.5	低所得者に対する福祉の充実 17.3
高齢期	地震・水害などの防災対策 67.3	高齢者福祉の充実 47.7	地域防犯の取組 35.0	感染症対策の充実 24.3	低所得者に対する福祉の充実 23.8	バリアフリー化の推進 22.0	子どもの安全対策 21.0
(一人暮らし) 高齢期	地震・水害などの防災対策 59.3	高齢者福祉の充実 45.1	低所得者に対する福祉の充実 30.1	子どもの安全対策 26.5	地域防犯の取組 23.0	感染症対策の充実 22.1	バリアフリー化の推進 14.2
一人暮らし	地震・水害などの防災対策 66.0	地域防犯の取組 37.2	騒音・ボイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実 23.7	子どもの安全対策 20.5	バリアフリー化の推進 17.9	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進 16.7	感染症対策の充実 16.0
その他	地震・水害などの防災対策 63.7	地域防犯の取組 30.2	高齢者福祉の充実 28.5	子どもの安全対策 21.5	低所得者に対する福祉の充実 17.3	感染症対策の充実 16.8	バリアフリー化の推進 16.6